

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成26年8月26日

目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 1 本県の経済概況 | 1～2 |
| 2 主な指標の動き | 3 |
| (1) 個人消費 | 3～4 |
| (2) 建設需要 | 5～7 |
| (3) 生産活動 | 8～10 |
| (4) 雇用・労働 | 11～13 |
| (5) 物価 | 14 |
| (6) 企業・金融 | 15～16 |
| (7) 市場 | 17 |
| 3 主要経済指標 | 18～23 |
| 4 参考 | 24 |
| 1 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会) | 24～28 |
| 2 景気動向指数(福島県) | 29 |
| 3 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) | 30 |
| 4 月例経済報告(内閣府) | 30 |
| 5 「最近の県経済動向」総合判断(福島県) | 30 |

福島県 企画調整部 統計課




1 本県の経済概況

総合判断

◆ 県内の景気は、消費税率引き上げの影響が一部に残るものの、着実に持ち直している。


前月判断から
の変化方向

上方修正



個別判断

◆ 概要

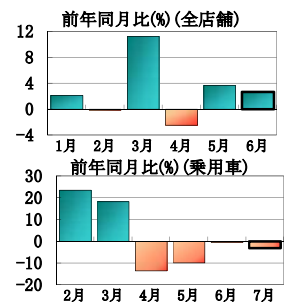
(1) 個人消費 判断の変化方向 【  】 ◆ 消費税率引き上げの影響が一部に残るものの、総じて堅調に推移している。


◆ 大型小売店販売額 (6月)

全店舗ベースで総額204億円、対前年同月比2.7%増(既存店前年同月比0.2%減)となり、2か月連続で前年を上回っている。

◆ 乗用車新規登録台数 (7月)

新規登録台数は6,414台、対前年同月比3.2%減となり、4か月連続で前年を下回っている。



(2) 建設需要 判断の変化方向 【  】 ◆ 公共工事及び業務用建築物着工棟数は前年を上回り、新設住宅着工棟数は前年を下回ったものの、高水準で推移している。

◆ 新設住宅着工戸数 (6月)

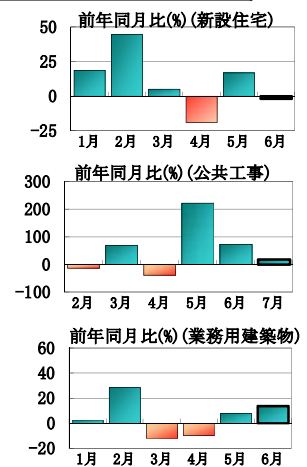
新設住宅着工戸数は1,477戸、対前年同月比1.9%減となり、2か月振りに前年を下回っている。

◆ 公共工事請負金額 (7月)

公共工事請負金額は総額約1,220億円、対前年同月比18.3%増となり、3か月連続で前年を上回っている。

◆ 業務用建築物着工棟数 (6月)

業務用建築物着工棟数は207棟、対前年同月比13.7%増となり、2か月連続で前年を上回っている。



(3) 生産活動 判断の変化方向 【  】 ◆ 持ち直しの動きが続いている。

◆ 鉱工業指数 (6月)

鉱工業生産指数98.3(原指数・速報値)、対前年同月比9.5%増となり、10か月連続で前年を上回っている。

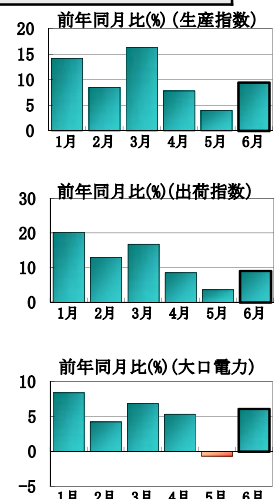
なお、季節調整済指数は93.9(速報値)、対前月比2.0%増となり、3か月振りに前月を上回っている。

鉱工業出荷指数は97.1(原指数・速報値)、対前年同月比9.1%増となり、12か月連続で前年を上回っている。

鉱工業在庫指数は100.3(原指数・速報値)、対前年同月比6.1%減となり、18か月連続で前年を下回っている。

◆ 大口電力使用量 (6月)

電力使用量は489,937kWh、対年同月比6.1%増となり、2か月振りに前年を上回っている。



(4) 雇用・労働 【 → 】 判断の変化方向 ◆ 地域や業種などにばらつきがあるものの、総じて改善の動きが続いている。

◆ 求人倍率 (6月)

新規求人倍率は1.96倍(季節調整値)、前月を0.09ポイント上回っている。

有効求人倍率は1.44倍(季節調整値)、前月と同倍率となっている。
 なお、有効求人数は平成22年4月以降、前年を上回る動きが続いているが、有効求職者数は平成24年4月以降、前年を下回る動きが続いている。

◆ 雇用保険受給者実人員 (6月)

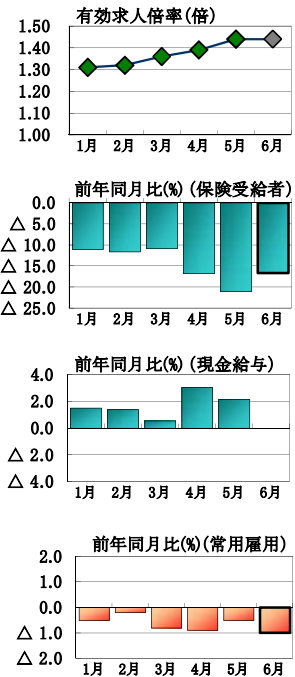
雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員は7,251人、対前年同月比16.6%減となり、9か月連続で前年を下回っている。
 なお、雇用保険(個別延長給付等)受給者実人員は120人、対前年同月比71.2%減となっている。

◆ 労働 (6月)

現金給与総額指数は148.6(事業所規模5人以上)、前年と同水準となった。なお、事業所規模30人以上は153.2、対前年同月比0.5%減となった。

所定外労働時間指数は107.6、対前年同月比9.7%増となった。

常用雇用指数は99.1、対前年同月比1.0%減となっている。



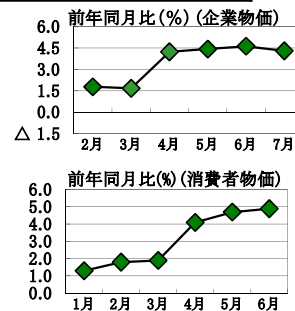
(5) 物 価 【 → 】 判断の変化方向 ◆ 企業物価指数及び消費者物価指数は、ともに前年を上回っている。

◆ 国内企業物価指数 (7月)

物価指数は106.6(速報値)、対前年同月比4.3%増となり、16か月連続で前年を上回っている。なお、対前月比は0.3%増となり、4か月連続で前月を上回っている。

◆ 福島市消費者物価指数 (6月)

物価指数は104.3、対前年同月比4.9%増となり、10か月連続で前年を上回っている。なお、対前月比では0.3%増となっている。



(6) 企業・金融 【 → 】 判断の変化方向 ◆ 企業倒産は、総じて落ち着いた状態で推移している。金融預金残高、貸出残高はともに前年を上回っている。

◆ 企業倒産 (7月)

倒産件数は4件、対前年同月比300%増となり、8か月振りに前年を上回っている。

負債総額は9億円、対前年同月比2,803.2%増となり、2か月振りに前年を上回っている。

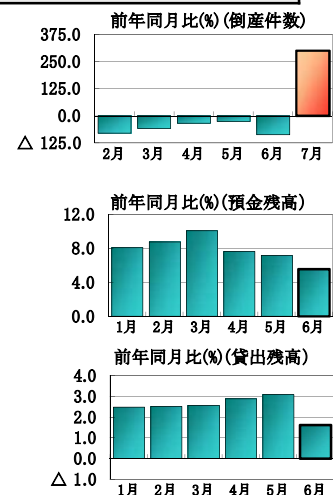
◆ 金融機関預貸残高 (6月)

預金残高は9兆2,228億円、対前年同月比5.5%増となり、平成19年3月以降、前年を上回る動きが続いている。

貸出残高は4兆78億円、対前年同月比1.6%増となっている。

◆ 貸出約定平均金利 (6月)

平均金利は1.206%となり、前月より0.010ポイント上昇し、8か月振りに前月を上回っている。



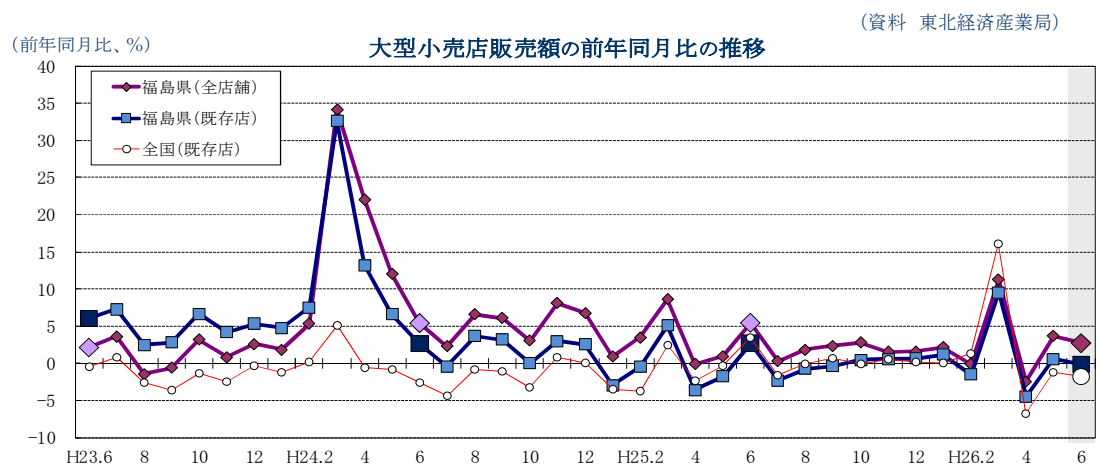
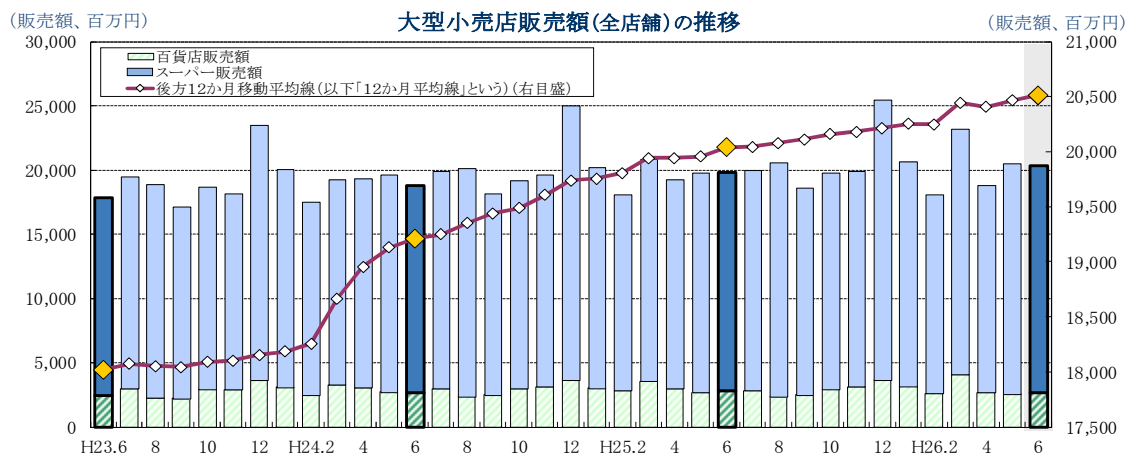
※備考1 指標名の色について、前年と比較(求人倍率については、前月と比較)して、改善している指標は緑字、悪化している指標は赤字、同水準である、または個別には判断のつかない指標は灰色で表しています。

2 主な指標の動き

(1) 個人消費

◆ **大型小売店販売額※速報値(6月)**は全店舗ベースで**総額204億円**、対前年同月比**2.7%増**となり、**2か月連続で前年を上回っている**。一方、既存店ベースの対前年同月比は**0.2%減**となっている。

内訳をみると、百貨店は全店舗ベース及び既存店ベースで対前年同月比**5.9%減**となっている。一方、スーパーは全店舗ベースで対前年同月比**4.1%増**、既存店ベースで対前年同月比**0.8%増**となっている。



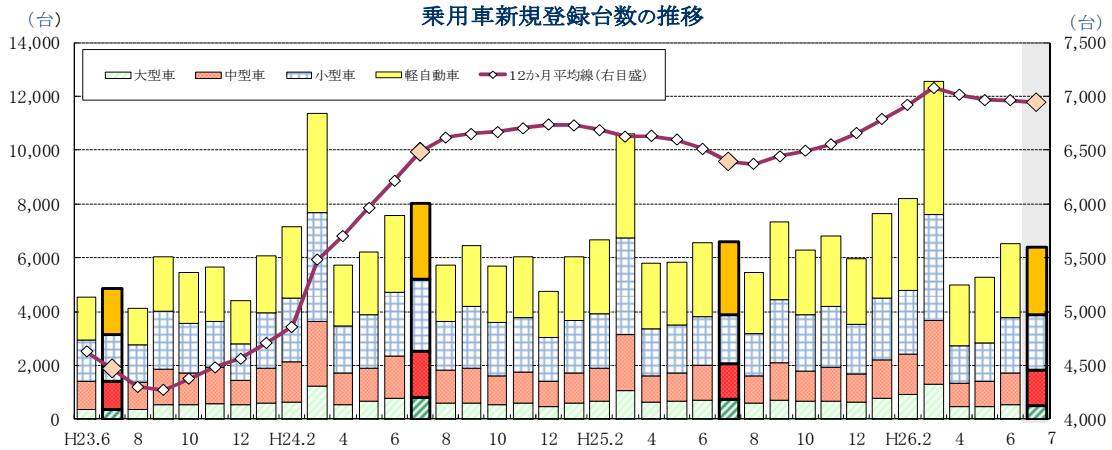
(資料 東北経済産業局)

【大型小売店販売額】

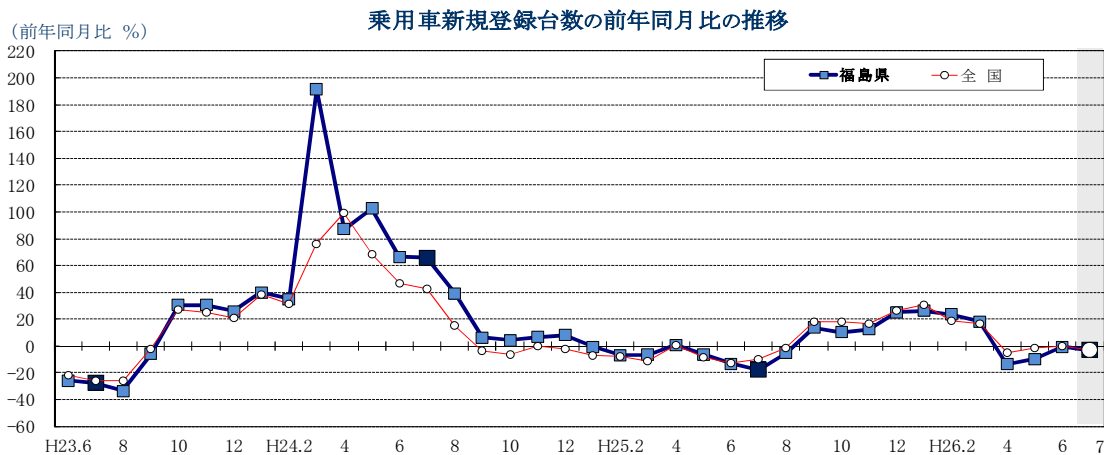
調査対象となる百貨店3店とスーパー92店(6月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれているので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

◆ 乗用車新規登録台数(7月)は6,414台、対前年同月比3.2%減となり、4か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、大型車及び軽自動車は前年を下回り、中小型車は前年を上回った。



(資料 福島県自動車販売店協会)



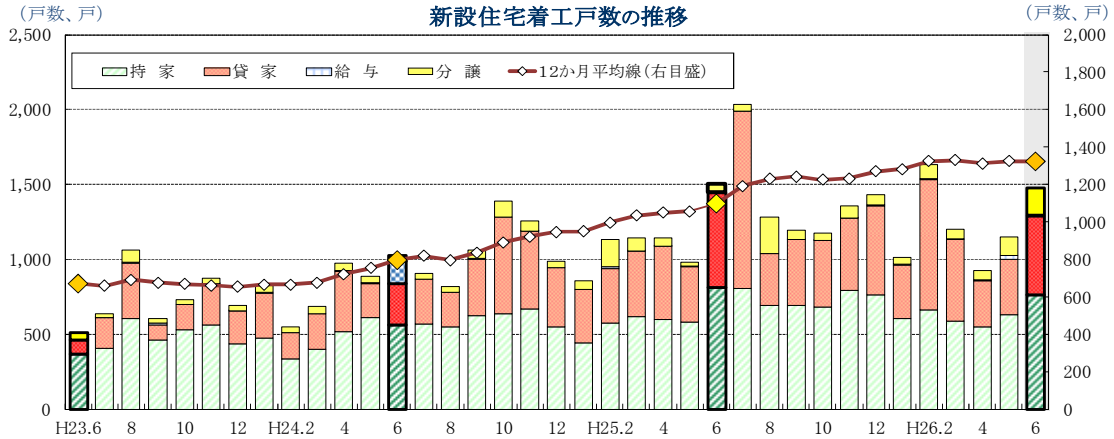
(資料 福島県自動車販売店協会)

【乗用車新規登録台数】

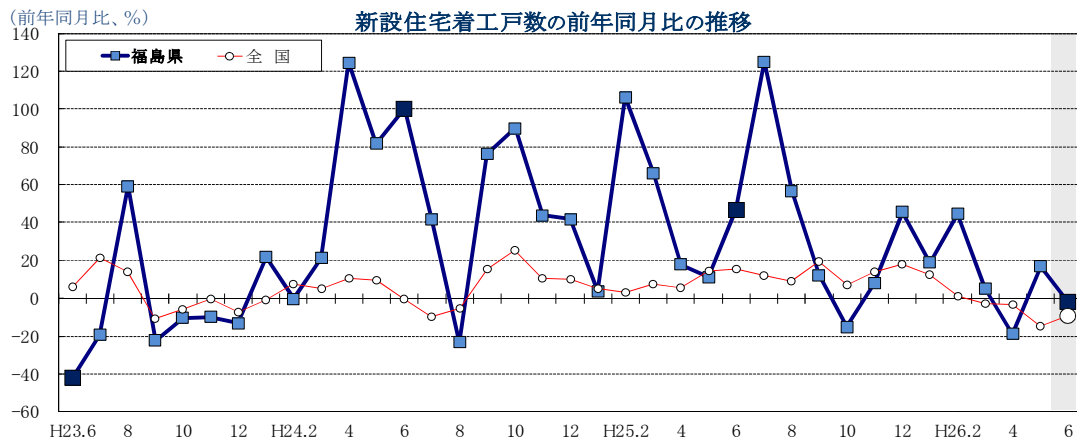
乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

◆ 新設住宅着工戸数(6月)は1,477戸、対前年同月比1.9%減となり、2か月振りに前年を下回っている。



(資料 国土交通省)



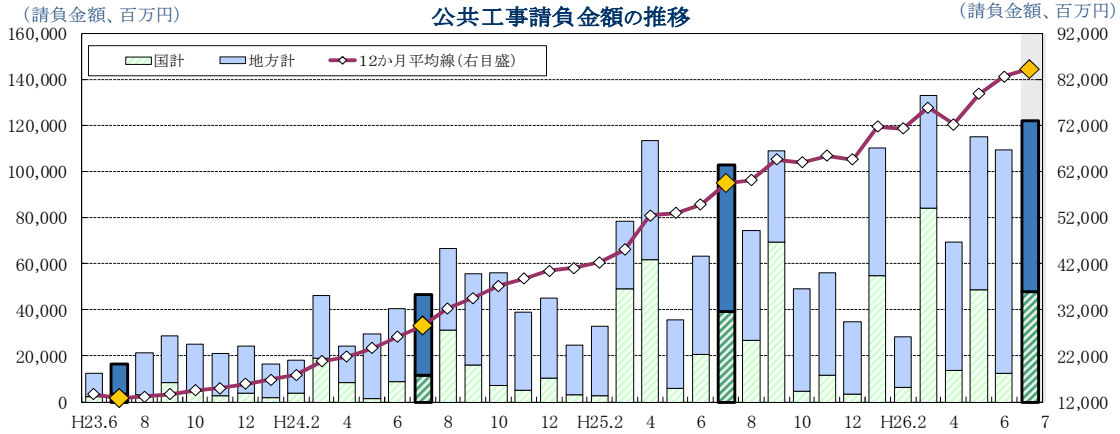
(資料 国土交通省)

【新設住宅着工戸数】

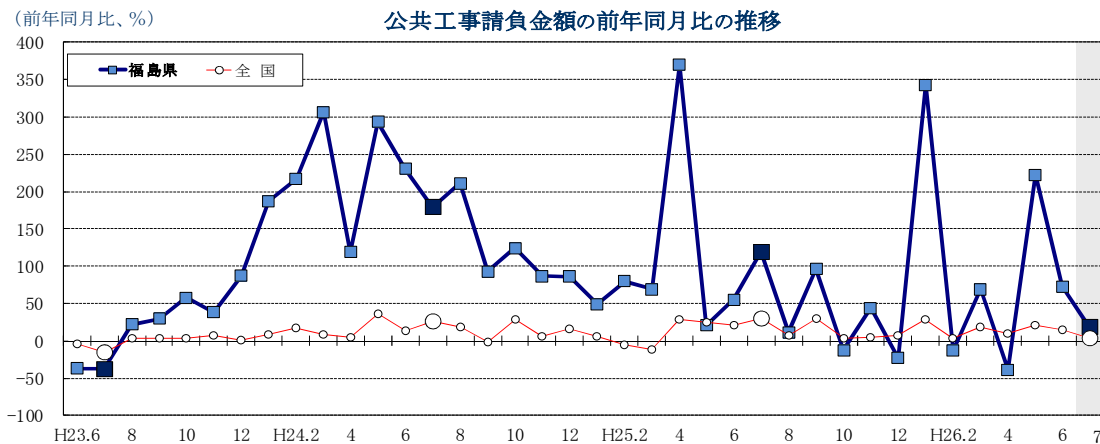
家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

◆ **公共工事請負金額(7月)**は総額約1,220億円、対前年同月比**18.3%増**となり、**3か月連続**で前年を上回った。

内訳をみると、国の機関は2か月振りに前年を上回り、地方の機関は、5か月連続で前年を上回っている。



(資料 東日本建設業保証株式会社)

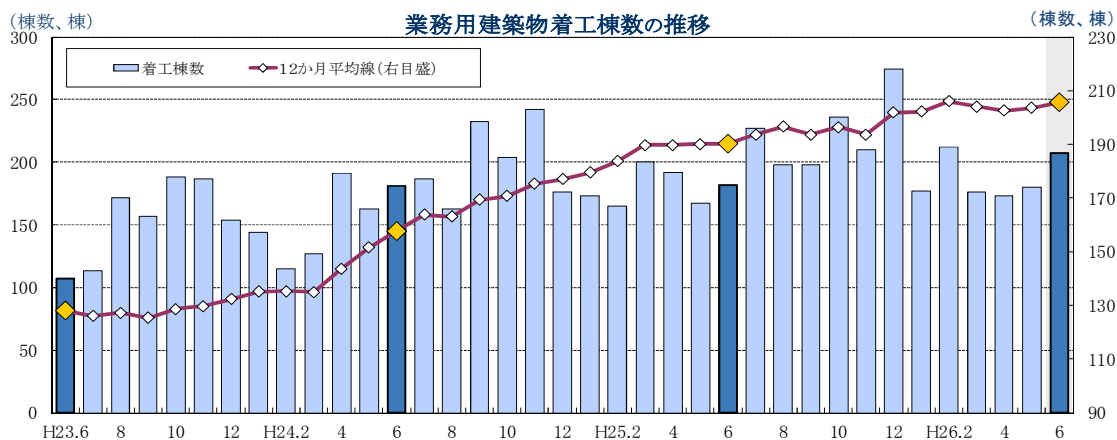


(資料 東日本建設業保証株式会社)

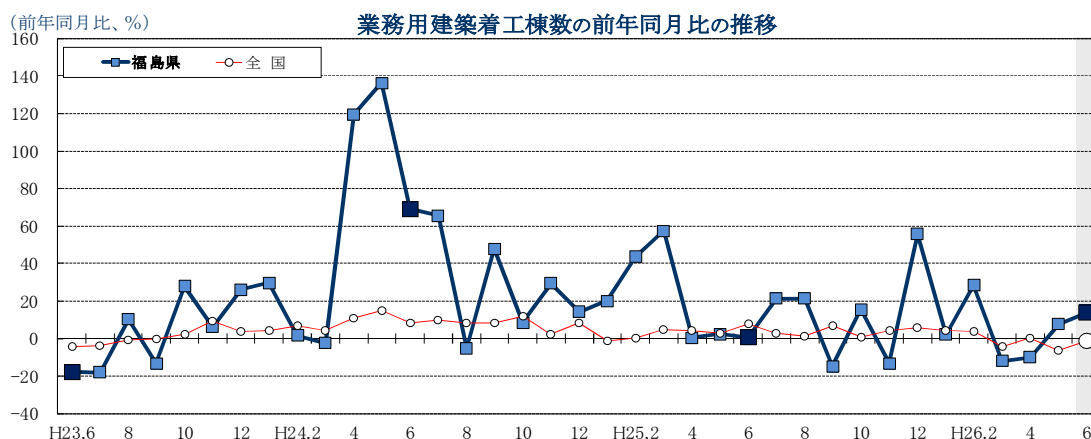
【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かれます。

◆ 業務用建築物着工棟数(6月)は207棟、対前年同月比13.7%増となり、2か月連続で前年を上回っている。



(資料 国土交通省)



(資料 国土交通省)

【業務用建築物着工棟数】

建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならない、この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

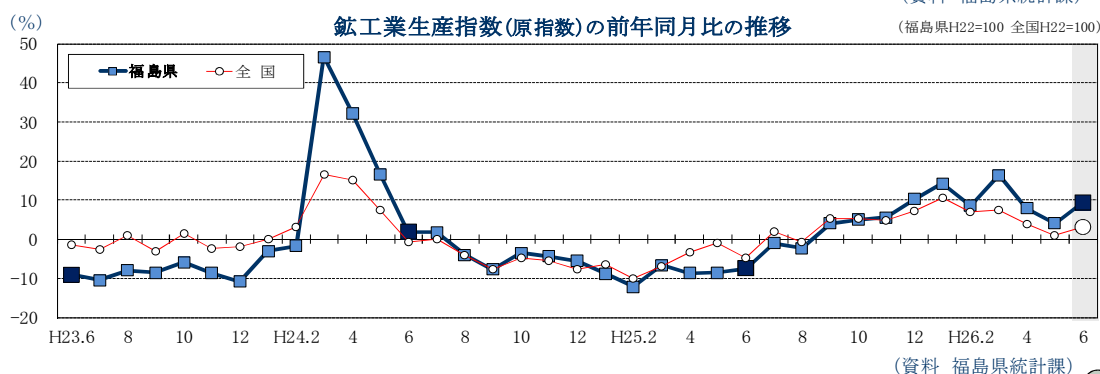
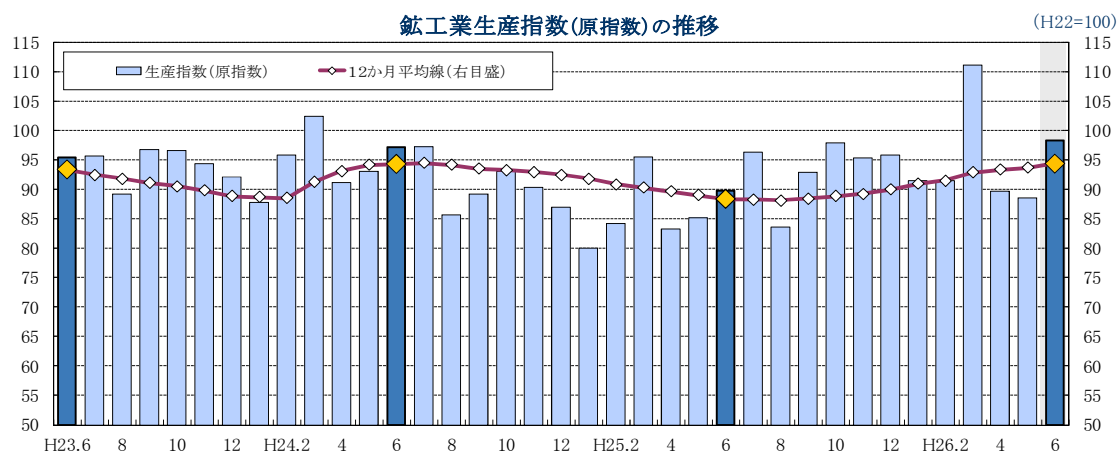
◆ **鉱工業生産指数(6月)**は原指数**98.3**(速報値)、対前年同月比**9.5%増**となり、**10か月連続**で前年を上回っている。

季節調整済指数は**93.9**(速報値)、対前月比**2.0%増**となり、3か月振りに前月を上回っている。業種別にみると、19業種のうち、はん用・生産用・業務用機械、プラスチック製品など12業種で前月を下回ったものの、食料品・たばこ、化学、電子部品・デバイスなど7業種で前月を上回っている。

◆ **鉱工業出荷指数(6月)**は原指数**97.1**(速報値)、対前年同月比**9.1%増**となり、**12か月連続**で前年を上回っている。

季節調整済指数は**93.0**(速報値)、対前月比**1.9%増**となり、3か月振りに前月を上回っている。業種別にみると、19業種のうち食料品・たばこ、化学、金属製品など4業種で前月を上回っている。

◆ **鉱工業在庫指数(6月)**は原指数**100.3**(速報値)、対前年同月比**6.1%減**となり、**18か月連続**で前年を下回っている。季節調整済指数は**102.2**(速報値)、2か月振りに前月を下回っている。

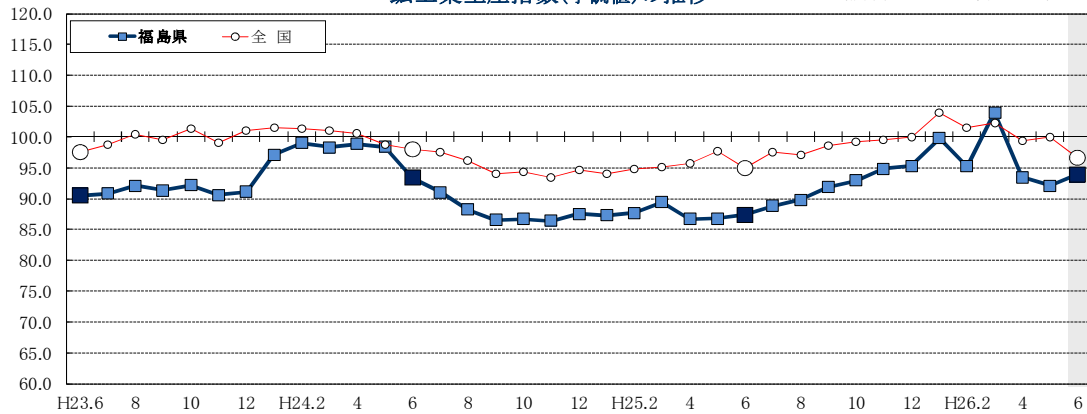


【鉱工業指数】

鉱工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(平成22年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。

鉱工業生産指数(季調値)の推移

(福島県H22=100 全国H22=100)



(資料 福島県統計課)

【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

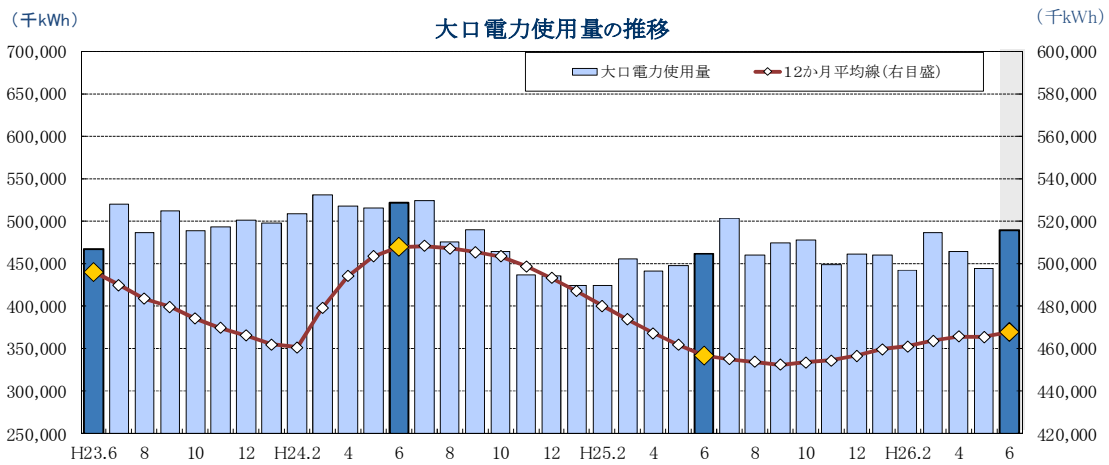
一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

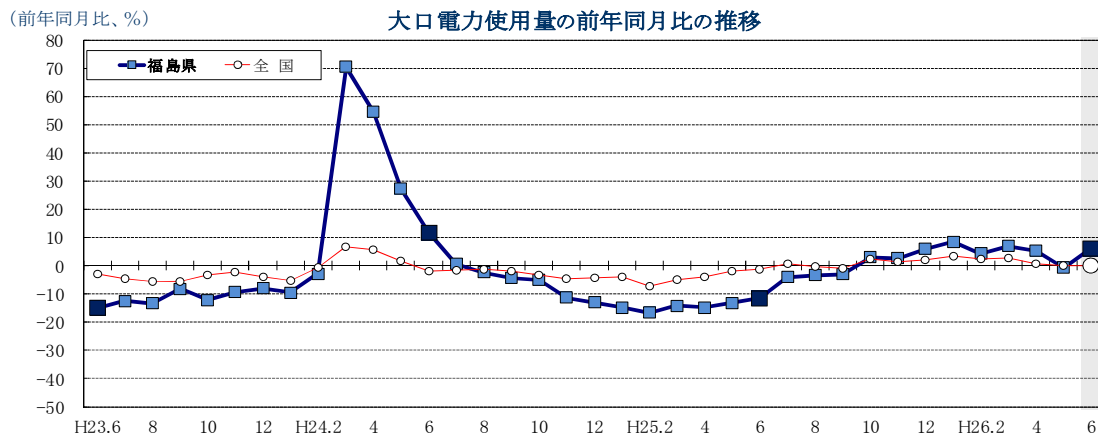
前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で足下の動きをみるというように複合的に利用します。

◆ 大口電力使用量(6月)は489,937千kW対前年同月比6.1%増となり、2か月振りに前年を上回っている。



(資料 東北電力福島支店)



(資料 東北電力福島支店)

【大口電力使用量】

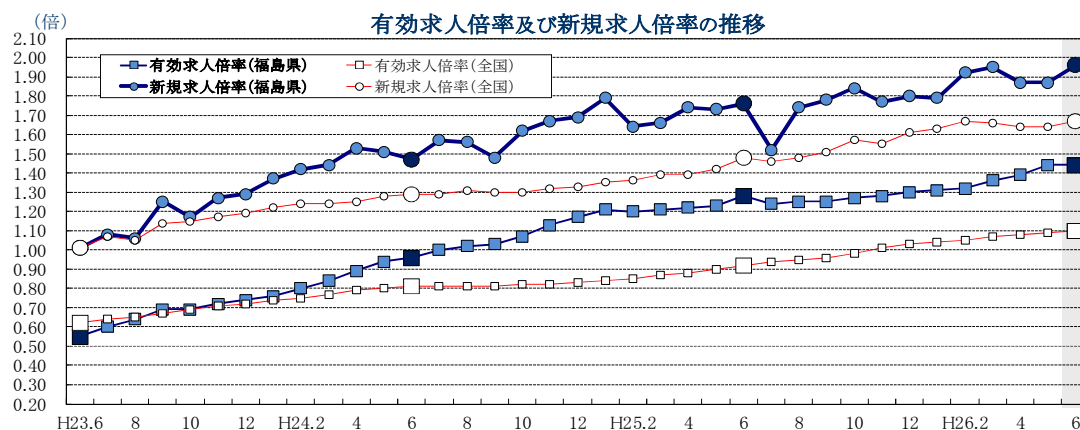
契約電力500kWh以上の大口の電力需要。産業の生産活動における生産要素の一つであるエネルギー面の投入量を示す指標です。主要産業の経済活動を敏感に反映し、速報性があります。

(4) 雇用・労働

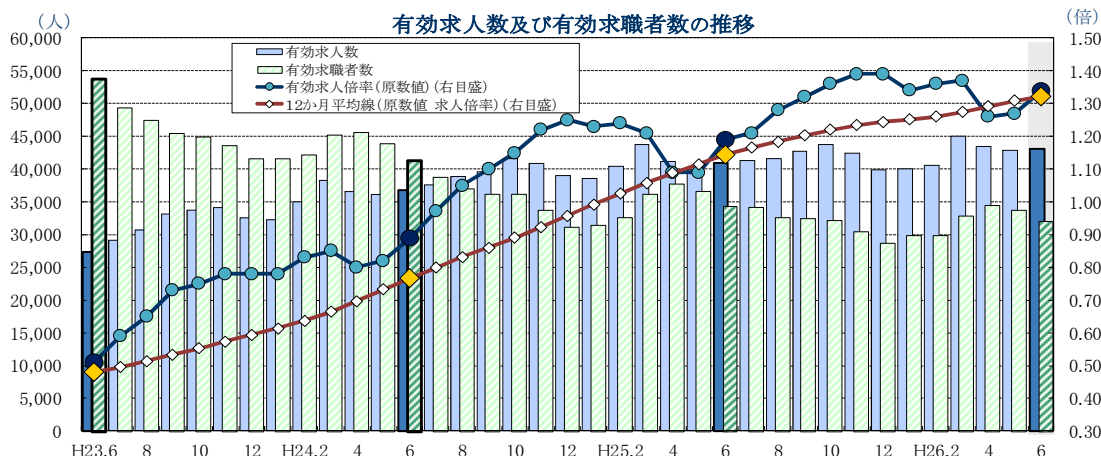
◆ 新規求人倍率(6月)は1.96倍(季節調整値)、前月を0.09ポイント上回った。

◆ 有効求人倍率(6月)は1.44倍(季節調整値)、前月と同倍率となった。

なお、有効求人数は43,066人(対前年同月比5.4%増)となり、平成22年4月以降、前年を上回る動きが続いている。一方、有効求職者数は32,160人(同6.4%減)となり平成24年4月以降、前年を下回る動きが続いている。



(資料 厚生労働省、福島労働局)

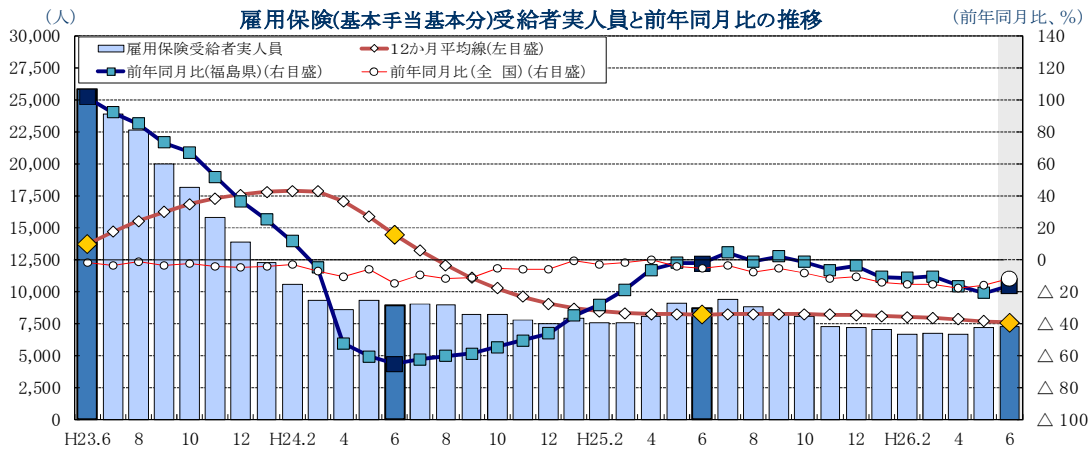


(資料 厚生労働省、福島労働局)

【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を合わせたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

◆ 雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員(6月)は7,251人、対前年同月比16.6%減となり、9か月連続で前年を下回っている。なお、雇用保険(個別延長給付等)受給者実人員は120人、対前年同月比71.2%減となっている。

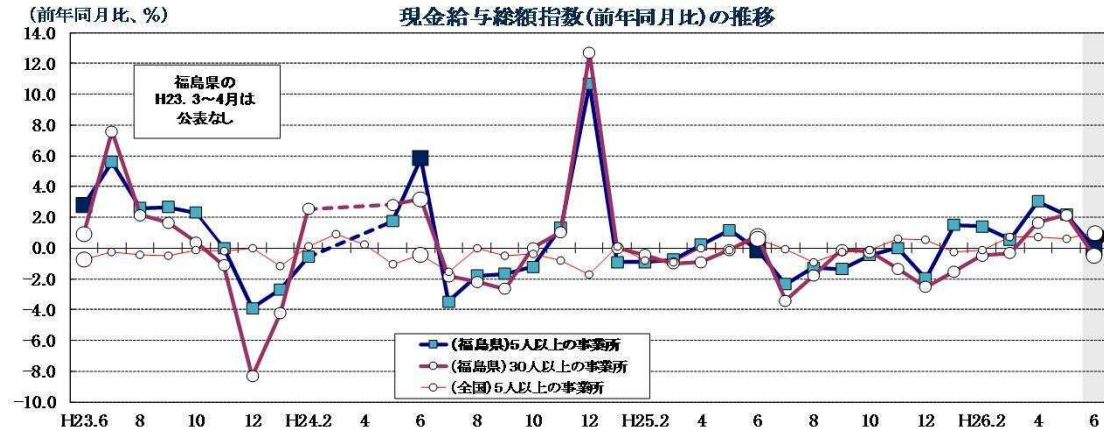


(資料 厚生労働省、福島労働局)

【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

◆ 現金給与総額指数(名目)(6月)は148.6(事業所規模5人以上)、前年と同水準となった。なお、事業所規模30人以上は153.2、対前年同月比0.5%減となった。

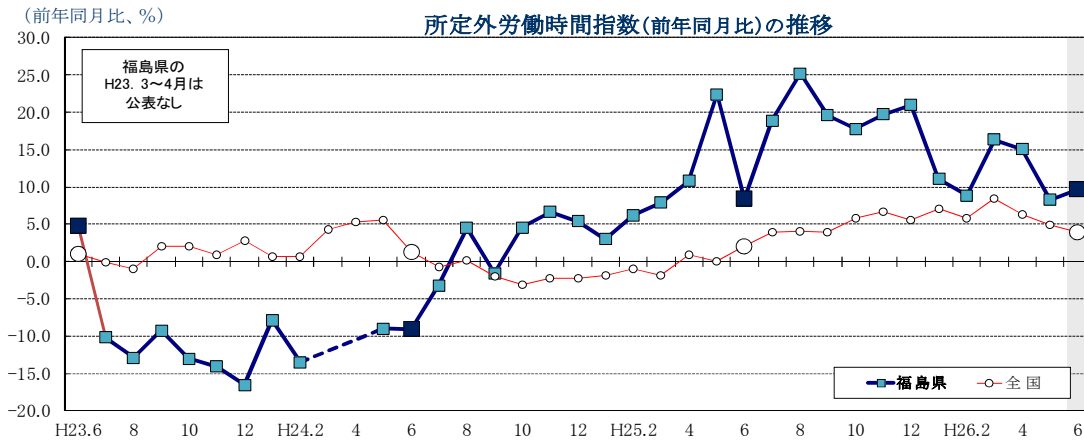


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払ったものをすべて合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は平成22年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

◆ 所定外労働時間指数(6月)は107.6、対前年同月比9.7%増となっている。

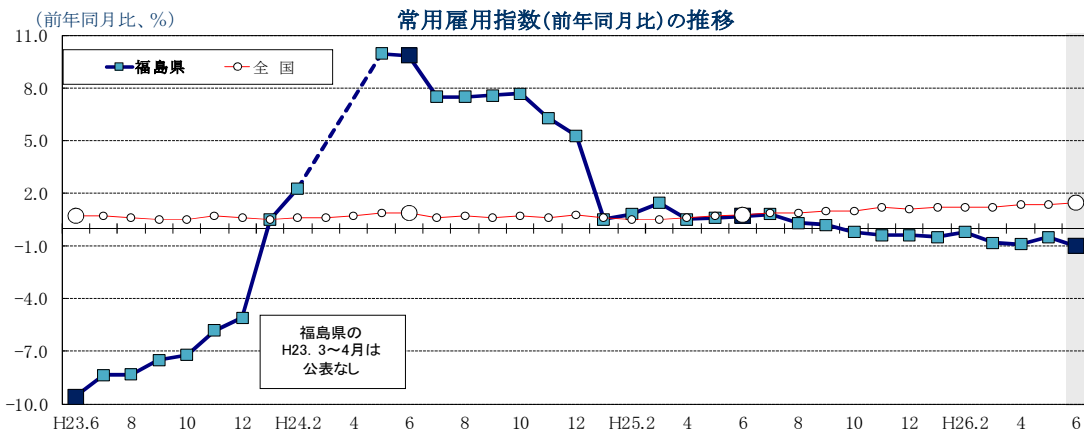


(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は平成22年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

◆ 常用雇用指数(6月)は99.1、対前年同月比1.0%減となっている。



(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【常用雇用指数】

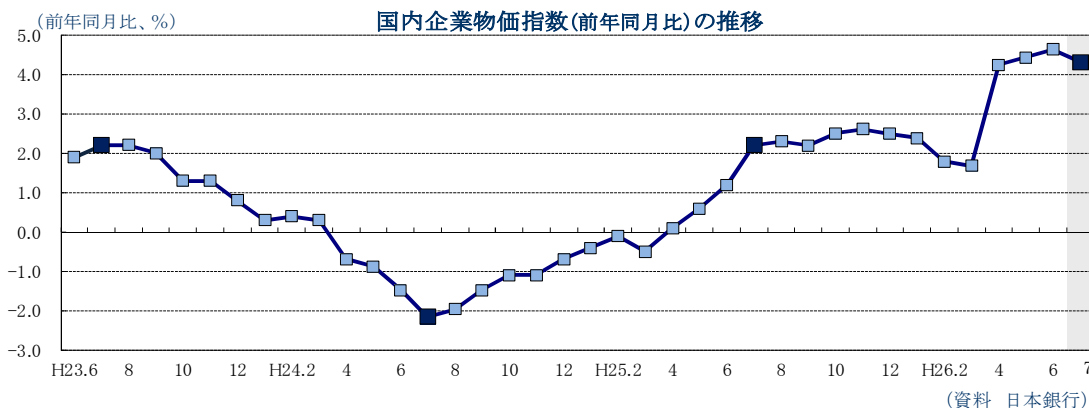
常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含みます。これを基準年を100として(現在は平成22年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

< 毎月勤労統計(常用労働者)…次のいずれかに該当する者 >

- ① 期間を定めずに、又は1か月を超える期間を定めて雇われている
 - ② 日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている者のうち、調査期間の前2か月にそれぞれ18日以上雇い入れられた者
- < 雇用保険の適用条件 >
- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上
 - ② 31日以上の雇用見込みがある

(5) 物価

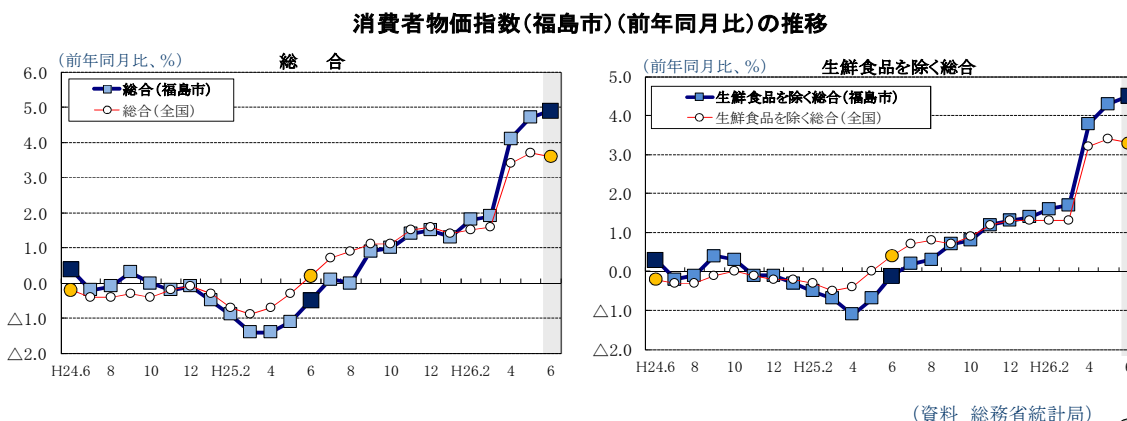
◆ **国内企業物価指数(7月)**は**106.6**(速報値)、対前年同月比**4.3%増**となり、16月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は**0.3%増**となり、4か月連続で前月を上回った。



【国内企業物価指数】

出荷や卸売段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

◆ **福島市消費者物価指数(総合)(6月)**は**104.3**、対前年同月比**4.9%増**となり、10か月連続で前年を上回った。
 なお、対前月比では**0.3%増**となっている。
 また、生鮮食品を除く総合でみると**104.1**、対前年同月比**4.5%増**となっている。



【消費者物価指数】

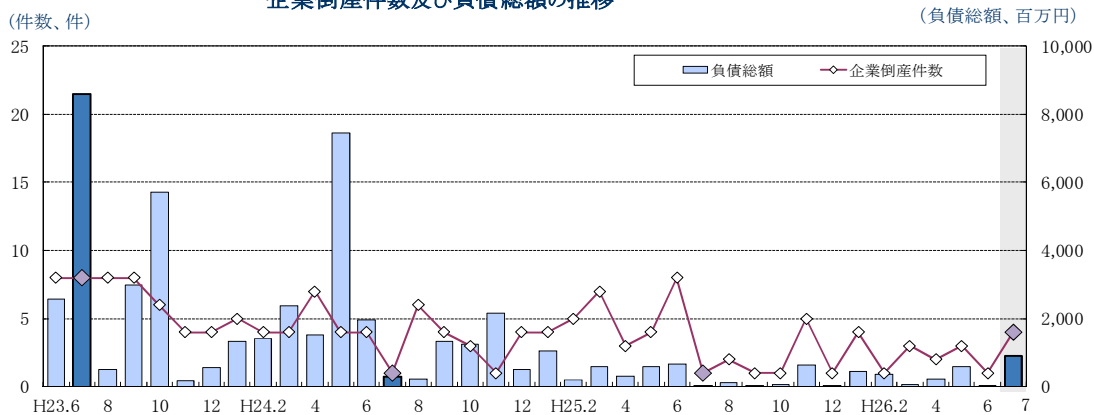
消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100と(平成22年=100)固定して、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向を見えにくくなるので「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすことがあります。

(6) 企業・金融

◆ **企業倒産(7月)**は、件数が**4件**、対前年同月比**300.0%増**となり、**8か月振り**に前年を上回った。また、負債総額は**9億円**、対前年同月比**2,803.2%増**となり、**2か月振り**に前年を上回っている。

倒産件数を業種別にみると、製造業、小売業、運輸業及びサービス業他で各1件ずつとなっている。

企業倒産件数及び負債総額の推移

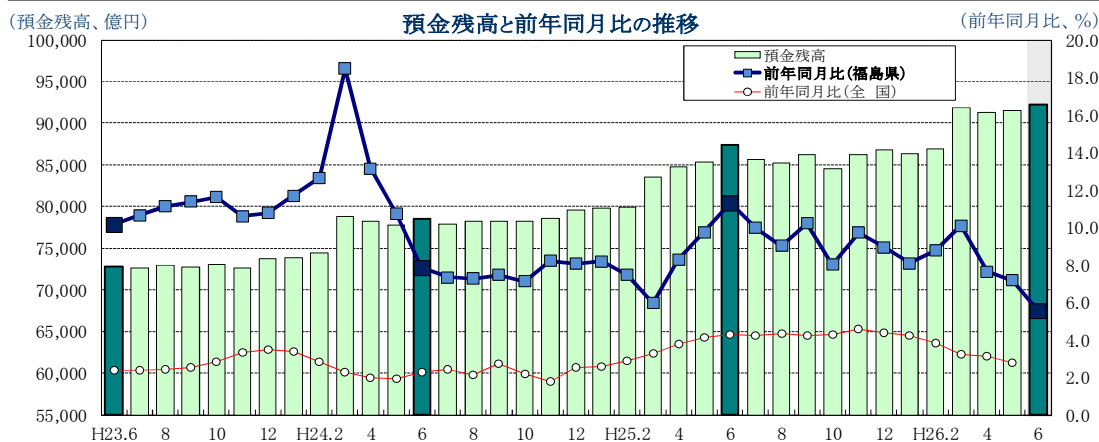


(資料 東京商工リサーチ)

【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものはありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

◆ **金融機関預金残高(6月)**は総額**9兆2,228億円**、対前年同月比**5.5%増**となり、平成19年3月以降、前年を上回る動きが続いている。

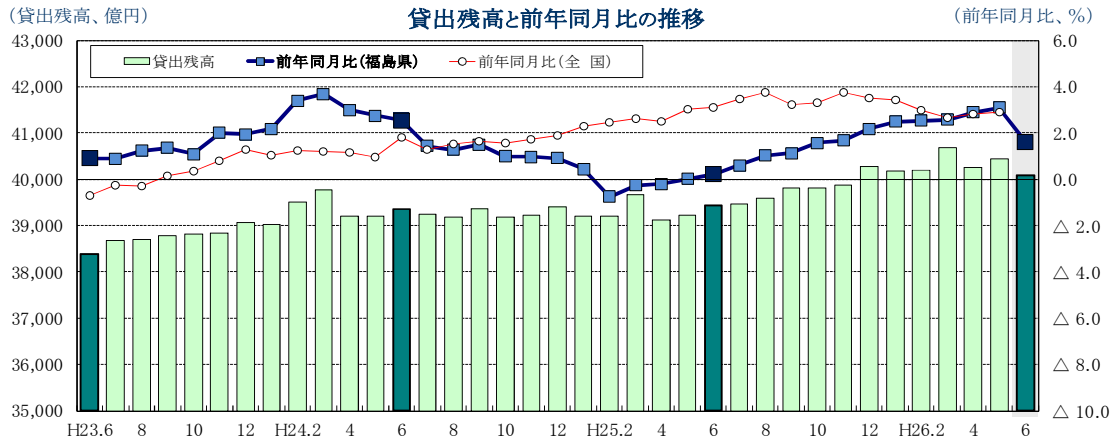


(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【預金残高】

預金残高の増減率は金融機関の信用力を示します。経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金が流出します。具体的な近年の例としては、法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します。増加する理由には逆のことがいえます。

◆ 金融機関貸出残高(6月)は総額4兆78億円、対前年同月比1.6%増となっている。

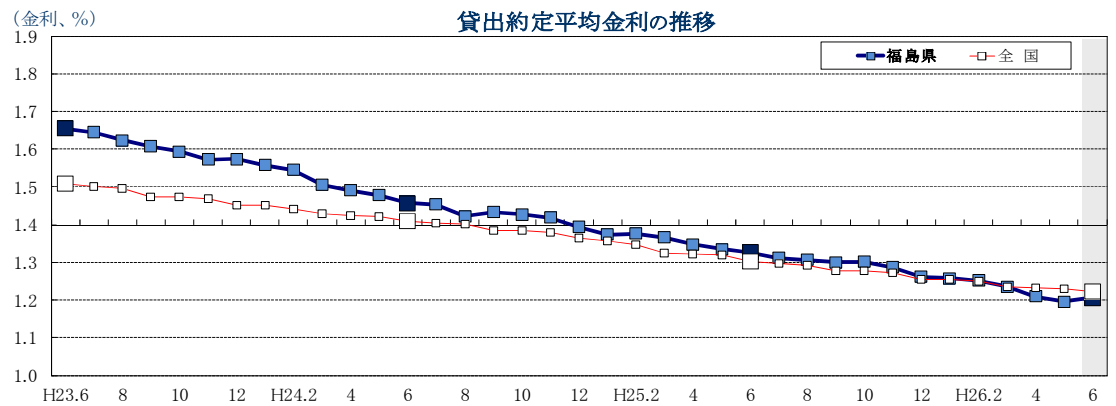


(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。また、銀行の貸出余力が増えれば貸出残高は増加します。具体的な近年の例としては、法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

◆ 貸出約定平均金利(6月)は、1.206%、対前月差0.010ポイント上昇し、8か月振りに前月を上回っている。



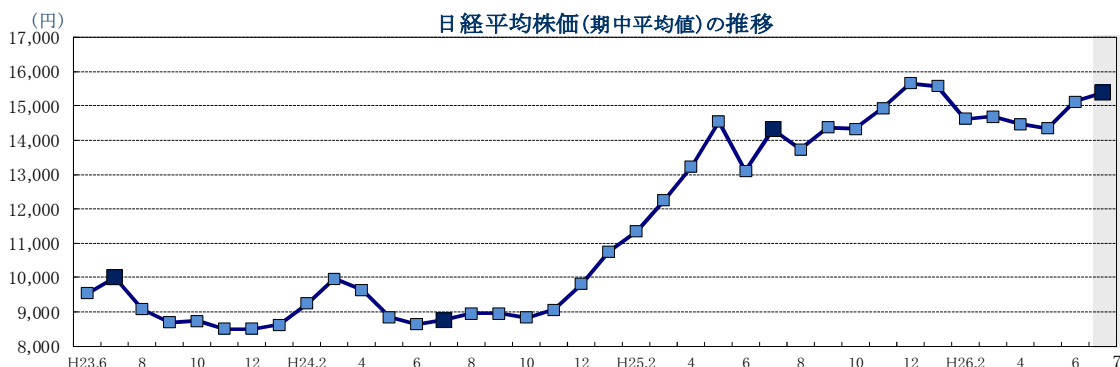
(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したものです。銀行融資の金利が現実にはどのくらいになっているかを示す指標です。

(7) 市場

◆ 日経平均株価(7月)は15,379円29銭(期中平均値)、前月より247円49銭高となっており2か月連続で前月を上回っている。

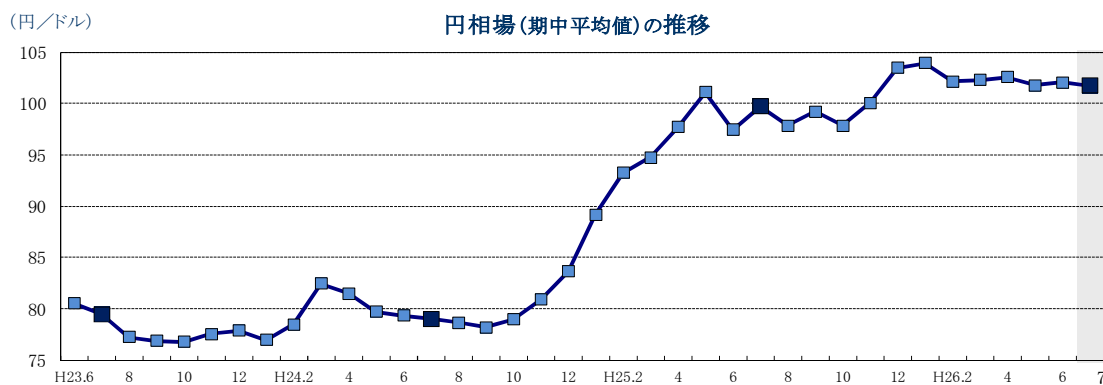


(資料 日本経済新聞)

【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所第一部に上場している225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない消費者や経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

◆ 円相場(7月)は101円72銭(期中平均値)、前月より33銭の円高となっている。



(資料 日本経済新聞)

【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりしますし、減れば値下がります。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をします。「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となり、一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場が日本経済全体に与える影響はとて大きいいため、政府・日銀が介入する場合があります。

3 主要経済指標

| 区分 | 個人消費 | | | | | 建設需要 | | | | |
|--------|------------|-------|---------|------|-------------|-------|------------|---------|------------|---------|
| | 1 大型小売店販売額 | | | | 2 乗用車新規登録台数 | | 3 新設住宅着工戸数 | | 4 公共工事請負金額 | |
| | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 年月 | 全店舗 | 既存店 | 全店舗 | 既存店 | 全店舗 | 既存店 | 全店舗 | 既存店 | 全店舗 | 既存店 |
| | (百万円) | (百万円) | (億円) | (億円) | (台) | (千台) | (戸) | (戸) | (百万円) | (億円) |
| 平成23年 | 217,826 | - | 195,933 | - | 54,736 | 3,525 | 7,826 | 834,117 | 249,127 | 112,249 |
| 24年 | 236,871 | - | 195,916 | - | 80,818 | 4,572 | 11,353 | 882,797 | 539,821 | 123,820 |
| 25年 | 242,588 | - | 197,774 | - | 79,870 | 4,562 | 15,233 | 979,683 | 909,943 | 145,711 |
| 25年 II | 58,965 | - | 47,781 | - | 18,177 | 996 | 3,633 | 241,349 | 212,359 | 40,700 |
| III | 59,192 | - | 48,009 | - | 19,377 | 1,159 | 4,509 | 257,341 | 286,540 | 43,227 |
| IV | 65,181 | - | 54,273 | - | 19,020 | 1,092 | 3,964 | 271,279 | 139,905 | 32,481 |
| 26年 I | 62,006 | - | 51,368 | - | 28,382 | 1,590 | 3,848 | 216,943 | 271,133 | 29,303 |
| II | 59,753 | - | 46,918 | - | 16,782 | 976 | 3,552 | 218,834 | 293,661 | 46,563 |
| 25年 3月 | 20,885 | - | 16,598 | - | 10,607 | 571 | 1,145 | 71,456 | 78,506 | 12,338 |
| 4月 | 19,298 | - | 15,508 | - | 5,783 | 309 | 1,144 | 77,894 | 113,448 | 15,991 |
| 5月 | 19,809 | - | 15,889 | - | 5,835 | 308 | 983 | 79,751 | 35,700 | 10,842 |
| 6月 | 19,859 | - | 16,385 | - | 6,559 | 379 | 1,506 | 83,704 | 63,211 | 13,868 |
| 7月 | 20,019 | - | 17,127 | - | 6,625 | 402 | 2,034 | 84,459 | 103,122 | 15,725 |
| 8月 | 20,552 | - | 15,823 | - | 5,432 | 311 | 1,281 | 84,343 | 74,333 | 12,267 |
| 9月 | 18,622 | - | 15,059 | - | 7,320 | 446 | 1,194 | 88,539 | 109,085 | 15,235 |
| 10月 | 19,760 | - | 15,911 | - | 6,265 | 354 | 1,176 | 90,226 | 49,055 | 14,205 |
| 11月 | 19,950 | - | 16,963 | - | 6,795 | 379 | 1,356 | 91,475 | 56,170 | 9,416 |
| 12月 | 25,471 | - | 21,399 | - | 5,960 | 359 | 1,432 | 89,578 | 34,680 | 8,860 |
| 26年 1月 | 20,678 | - | 17,117 | - | 7,634 | 434 | 1,014 | 77,843 | 109,936 | 7,776 |
| 2月 | 18,096 | - | 14,690 | - | 8,211 | 491 | 1,631 | 69,689 | 28,462 | 6,959 |
| 3月 | 23,232 | - | 19,562 | - | 12,537 | 666 | 1,203 | 69,411 | 132,735 | 14,568 |
| 4月 | 18,828 | - | 14,677 | - | 4,997 | 293 | 927 | 75,286 | 69,476 | 17,583 |
| 5月 | 20,532 | - | 15,929 | - | 5,260 | 304 | 1,148 | 67,791 | 115,021 | 13,126 |
| 6月 | 20,394 | - | 16,317 | - | 6,525 | 379 | 1,477 | 75,757 | 109,164 | 15,855 |
| 7月 | - | - | - | - | 6,414 | 391 | - | - | 121,987 | 16,273 |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | |
|--------|-------------------------|-------|-------|-------|------------------|--------|---------------|--------|-----------------------|--------|--|
| 平成23年 | △ 2.5 | 0.7 | △ 0.9 | △ 1.8 | △ 20.8 | △ 16.3 | △ 16.2 | 2.6 | 34.9 | △ 0.5 | |
| 24年 | 8.7 | 5.8 | △ 0.0 | △ 0.8 | 47.7 | 29.7 | 45.1 | 5.8 | 116.7 | 10.3 | |
| 25年 | 2.4 | △ 0.2 | 0.6 | △ 0.4 | △ 1.2 | △ 0.2 | 34.2 | 11.0 | 68.6 | 17.7 | |
| 25年 II | 2.1 | △ 0.9 | 1.4 | 0.2 | △ 6.8 | △ 7.5 | 26.0 | 11.8 | 125.0 | 25.2 | |
| III | 1.5 | △ 1.2 | 0.5 | △ 0.4 | △ 4.2 | 1.7 | 61.8 | 13.3 | 69.1 | 22.5 | |
| IV | 1.9 | 0.6 | 1.0 | 0.2 | 15.4 | 20.3 | 9.4 | 12.9 | △ 0.1 | 5.0 | |
| 26年 I | 4.7 | 3.3 | 6.9 | 6.0 | 21.8 | 20.9 | 23.1 | 3.4 | 99.4 | 16.8 | |
| II | 1.3 | △ 1.3 | △ 2.5 | △ 3.2 | △ 7.7 | △ 1.9 | △ 2.2 | △ 9.3 | 38.3 | 14.4 | |
| 25年 3月 | 8.6 | 5.0 | 3.5 | 2.5 | △ 6.7 | △ 11.0 | 66.2 | 7.3 | 69.3 | △ 11.7 | |
| 4月 | △ 0.1 | △ 3.6 | △ 1.0 | △ 2.3 | 0.9 | 0.7 | 17.7 | 5.8 | 370.3 | 28.6 | |
| 5月 | 1.0 | △ 1.7 | 0.9 | △ 0.4 | 6.2 | 8.7 | 11.1 | 14.5 | 20.8 | 24.8 | |
| 6月 | 5.4 | 2.7 | 4.5 | 3.5 | △ 13.2 | △ 12.5 | 46.8 | 15.3 | 55.3 | 21.7 | |
| 7月 | 0.3 | △ 2.3 | △ 0.7 | △ 1.6 | △ 17.8 | △ 9.7 | 125.0 | 12.0 | 119.4 | 29.4 | |
| 8月 | 1.8 | △ 0.8 | 0.9 | △ 0.1 | △ 5.3 | △ 1.6 | 56.8 | 8.8 | 11.3 | 7.9 | |
| 9月 | 2.3 | △ 0.4 | 1.7 | 0.7 | 13.7 | 18.1 | 12.1 | 19.4 | 95.9 | 29.4 | |
| 10月 | 2.8 | 0.4 | 0.8 | △ 0.1 | 10.4 | 18.4 | △ 15.1 | 7.1 | △ 12.2 | 3.5 | |
| 11月 | 1.5 | 0.6 | 1.2 | 0.6 | 12.3 | 16.7 | 8.0 | 14.1 | 43.8 | 4.9 | |
| 12月 | 1.6 | 0.6 | 0.9 | 0.2 | 25.4 | 26.5 | 45.5 | 18.0 | △ 23.0 | 7.5 | |
| 26年 1月 | 2.1 | 1.2 | 0.7 | △ 0.0 | 26.4 | 30.6 | 18.7 | 12.3 | 343.0 | 28.8 | |
| 2月 | △ 0.1 | △ 1.5 | 2.4 | 1.3 | 23.5 | 18.8 | 44.6 | 1.0 | △ 12.9 | 3.7 | |
| 3月 | 11.2 | 9.6 | 17.0 | 16.1 | 18.2 | 16.7 | 5.1 | △ 2.9 | 69.1 | 18.1 | |
| 4月 | △ 2.4 | △ 4.5 | △ 6.1 | △ 6.7 | △ 13.6 | △ 5.1 | △ 19.0 | △ 3.3 | △ 38.8 | 10.0 | |
| 5月 | 3.6 | 0.6 | △ 0.5 | △ 1.2 | △ 9.9 | △ 1.3 | 16.8 | △ 15.0 | 222.2 | 21.1 | |
| 6月 | 2.7 | △ 0.2 | △ 1.2 | △ 1.8 | △ 0.5 | 0.1 | △ 1.9 | △ 9.5 | 72.7 | 14.3 | |
| 7月 | - | - | - | - | △ 3.2 | △ 2.6 | - | - | 18.3 | 3.5 | |
| 備考 | 百貨店とスーパーの計 | | | | 乗用車、軽自動車の計 | | 持家、貸家、給与住宅、分譲 | | 年表示は、年度ベース | | |
| 資料 | 経済産業省「商業動態統計調査」 | | | | (一社)日本自動車販売協会連合会 | | 住宅の計 | | 国の機関と地方の機関の計 | | |
| 出所 | 東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」 | | | | 「統計データ」 | | 国土交通省「住宅着工統計」 | | 東日本建設保証㈱「公共工事前払金保証統計」 | | |

※四半期値のⅠ期は1～3月期、Ⅱ期は4～6月期、Ⅲ期は7～9月期、Ⅳ期は10～12月期を表す。

| 区分 | 生産活動 | | 雇用・労働 | | | | | | | |
|--------|-----------|---------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|-----------|-------|
| | 9 大口電力使用量 | | 10 新規求人倍率 | | 11 有効求人倍率 | | 12 有効求人数 | | 13 有効求職者数 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (千kWh) | (百万kWh) | (倍) | (倍) | (倍) | (倍) | (人) | (千人) | (人) | (千人) |
| 平成23年 | 5,594,578 | 271,396 | 0.98 | 1.05 | 0.59 | 0.65 | 27,557 | 1,674 | 46,401 | 2,593 |
| 24年 | 5,918,946 | 268,735 | 1.52 | 1.28 | 0.96 | 0.80 | 37,700 | 1,939 | 39,373 | 2,436 |
| 25年 | 5,480,103 | 264,641 | 1.73 | 1.46 | 1.24 | 0.93 | 41,368 | 2,121 | 33,266 | 2,292 |
| 25年 II | 1,350,463 | 65,702 | 1.74 | 1.43 | 1.24 | 0.90 | 40,655 | 2,056 | 36,240 | 2,501 |
| III | 1,437,717 | 69,562 | 1.68 | 1.48 | 1.25 | 0.95 | 41,872 | 2,131 | 33,049 | 2,266 |
| IV | 1,388,399 | 66,463 | 1.80 | 1.58 | 1.28 | 1.01 | 42,015 | 2,228 | 30,423 | 2,100 |
| 26年 I | 1,388,735 | 64,751 | 1.89 | 1.65 | 1.33 | 1.05 | 41,858 | 2,300 | 30,886 | 2,079 |
| II | 1,399,347 | 65,845 | 1.90 | 1.65 | 1.42 | 1.09 | 43,161 | 2,256 | 33,418 | 2,263 |
| 25年 3月 | 455,446 | 21,711 | 1.66 | 1.39 | 1.21 | 0.87 | 43,705 | 2,162 | 36,077 | 2,410 |
| 4月 | 440,991 | 21,262 | 1.74 | 1.39 | 1.22 | 0.88 | 41,205 | 2,090 | 37,739 | 2,555 |
| 5月 | 447,755 | 21,715 | 1.73 | 1.42 | 1.23 | 0.90 | 39,884 | 2,047 | 36,622 | 2,537 |
| 6月 | 461,717 | 22,725 | 1.76 | 1.48 | 1.28 | 0.92 | 40,877 | 2,030 | 34,360 | 2,411 |
| 7月 | 502,895 | 23,942 | 1.52 | 1.46 | 1.24 | 0.94 | 41,301 | 2,094 | 34,159 | 2,332 |
| 8月 | 460,303 | 22,871 | 1.74 | 1.48 | 1.25 | 0.95 | 41,584 | 2,107 | 32,549 | 2,238 |
| 9月 | 474,519 | 22,749 | 1.78 | 1.51 | 1.25 | 0.96 | 42,732 | 2,191 | 32,439 | 2,227 |
| 10月 | 478,086 | 23,030 | 1.84 | 1.57 | 1.27 | 0.98 | 43,686 | 2,282 | 32,117 | 2,224 |
| 11月 | 448,648 | 21,738 | 1.77 | 1.55 | 1.28 | 1.01 | 42,426 | 2,254 | 30,423 | 2,112 |
| 12月 | 461,665 | 21,695 | 1.80 | 1.61 | 1.30 | 1.03 | 39,933 | 2,148 | 28,730 | 1,964 |
| 26年 1月 | 459,829 | 21,492 | 1.79 | 1.63 | 1.31 | 1.04 | 39,989 | 2,215 | 29,840 | 2,027 |
| 2月 | 442,161 | 20,940 | 1.92 | 1.67 | 1.32 | 1.05 | 40,592 | 2,306 | 29,903 | 2,055 |
| 3月 | 486,745 | 22,319 | 1.95 | 1.66 | 1.36 | 1.07 | 44,993 | 2,379 | 32,914 | 2,155 |
| 4月 | 464,597 | 21,427 | 1.87 | 1.64 | 1.39 | 1.08 | 43,499 | 2,298 | 34,424 | 2,299 |
| 5月 | 444,813 | 21,711 | 1.87 | 1.64 | 1.44 | 1.09 | 42,918 | 2,235 | 33,669 | 2,280 |
| 6月 | 489,937 | 22,708 | 1.96 | 1.67 | 1.44 | 1.10 | 43,066 | 2,235 | 32,160 | 2,211 |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | 対前月(期)(ポイント) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | |
|--------|-------------------------------|-------|--------|--------|--|------|------|------|--------------|--------|-----|----|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 平成23年 | △ 13.6 | △ 2.9 | 0.24 | 0.16 | 0.17 | 0.13 | 41.5 | 19.3 | △ 0.6 | △ 4.2 | | |
| 24年 | △ 5.8 | △ 1.0 | 0.54 | 0.23 | 0.37 | 0.15 | 36.8 | 15.8 | △ 15.1 | △ 6.1 | | |
| 25年 | △ 7.4 | △ 1.5 | 0.21 | 0.18 | 0.28 | 0.13 | 9.7 | 9.4 | △ 15.5 | △ 5.9 | | |
| 25年 II | △ 13.1 | △ 2.3 | 0.04 | 0.06 | 0.03 | 0.05 | 11.5 | 8.4 | △ 17.0 | △ 4.8 | | |
| III | △ 3.5 | △ 0.2 | △ 0.06 | 0.05 | 0.01 | 0.05 | 8.2 | 9.6 | △ 11.3 | △ 6.0 | | |
| IV | △ 3.8 | △ 1.9 | 0.12 | 0.10 | 0.03 | 0.06 | 3.8 | 11.0 | △ 9.6 | △ 8.8 | | |
| 26年 I | △ 6.5 | △ 2.9 | 0.09 | 0.07 | 0.05 | 0.04 | 2.3 | 11.2 | △ 7.4 | △ 9.7 | | |
| II | △ 3.6 | △ 0.2 | 0.01 | 0.00 | 0.09 | 0.04 | 6.2 | 9.8 | △ 7.8 | △ 9.5 | | |
| 25年 3月 | △ 14.2 | △ 5.0 | 0.02 | 0.03 | 0.01 | 0.02 | 14.2 | 7.7 | △ 20.1 | △ 4.7 | | |
| 4月 | △ 14.8 | △ 4.0 | 0.08 | 0.00 | 0.01 | 0.01 | 12.7 | 8.9 | △ 17.3 | △ 3.9 | | |
| 5月 | △ 13.1 | △ 1.8 | △ 0.01 | 0.03 | 0.01 | 0.02 | 10.6 | 8.3 | △ 16.5 | △ 4.6 | | |
| 6月 | △ 11.5 | △ 1.2 | 0.03 | 0.06 | 0.05 | 0.02 | 11.3 | 8.0 | △ 17.0 | △ 5.9 | | |
| 7月 | △ 4.0 | △ 0.8 | △ 0.24 | △ 0.02 | △ 0.04 | 0.02 | 9.8 | 10.0 | △ 11.9 | △ 5.6 | | |
| 8月 | △ 3.3 | △ 0.3 | 0.22 | 0.02 | 0.01 | 0.01 | 7.0 | 8.5 | △ 11.9 | △ 6.5 | | |
| 9月 | △ 3.0 | △ 1.1 | 0.04 | 0.03 | 0.00 | 0.01 | 7.9 | 10.4 | △ 10.1 | △ 5.8 | | |
| 10月 | △ 3.0 | △ 2.4 | 0.06 | 0.06 | 0.02 | 0.02 | 5.2 | 10.2 | △ 11.2 | △ 7.8 | | |
| 11月 | △ 2.6 | △ 1.3 | △ 0.07 | △ 0.02 | 0.01 | 0.03 | 3.7 | 10.7 | △ 9.6 | △ 9.3 | | |
| 12月 | △ 5.9 | △ 1.9 | 0.03 | 0.06 | 0.02 | 0.02 | 2.3 | 12.2 | △ 7.6 | △ 9.4 | | |
| 26年 1月 | △ 8.4 | △ 3.4 | △ 0.01 | 0.02 | 0.01 | 0.01 | 3.5 | 12.3 | △ 5.1 | △ 8.9 | | |
| 2月 | △ 4.3 | △ 2.5 | 0.13 | 0.04 | 0.01 | 0.01 | 0.4 | 11.2 | △ 8.1 | △ 9.7 | | |
| 3月 | △ 6.9 | △ 2.8 | 0.03 | △ 0.01 | 0.04 | 0.02 | 2.9 | 10.0 | △ 8.8 | △ 10.5 | | |
| 4月 | △ 5.4 | △ 0.8 | △ 0.08 | △ 0.02 | 0.03 | 0.01 | 5.6 | 10.0 | △ 8.8 | △ 10.0 | | |
| 5月 | △ 0.7 | △ 0.0 | 0.00 | 0.00 | 0.05 | 0.01 | 7.6 | 9.2 | △ 8.1 | △ 10.1 | | |
| 6月 | △ 6.1 | △ 0.1 | 0.09 | 0.03 | 0.00 | 0.01 | 5.4 | 10.1 | △ 6.4 | △ 8.3 | | |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | |
| 備考 | 県は東北電力、国は電力10社計 四半期値は、月平均値 | | | | 学卒を除きパートを含む。 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均 | | | | | | | |
| 資料 | 東北電力株式会社 資料 | | | | 福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」 | | | | 「雇用失業情勢」 | | | |
| 出所 | 電気事業連合会「電力統計情報」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | | | 物価 |
|--------|-------------------|------|---------------------|-------|------------------|-------|-----------|-------|--------------------|------|-------|
| | 14 雇用保険受給者 実人員 | | 15 現金給与総額 指数(名目) | | 16 所定外労働 時間指数 | | 17 常用雇用指数 | | 18 パートタイム 労働者比率 | | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| | (人) | (千人) | | | | | | | (%) | (%) | |
| 平成23年 | 17,570 | 632 | 104.5 | 99.8 | 94.5 | 101.0 | 93.4 | 100.6 | 23.1 | 28.2 | 101.5 |
| 24年 | 9,031 | 579 | 103.6 | 99.1 | 92.9 | 101.6 | 99.2 | 101.3 | 22.4 | 28.7 | 100.6 |
| 25年 | 8,148 | 547 | 102.7 | 99.1 | 106.8 | 103.9 | 99.6 | 102.1 | 22.9 | 29.4 | 101.9 |
| 25年 II | 8,609 | 561 | 108.6 | 102.7 | 103.2 | 102.6 | 100.2 | 102.2 | 22.6 | 29.1 | 101.6 |
| III | 8,827 | 580 | 95.5 | 94.3 | 110.5 | 102.6 | 99.7 | 102.5 | 22.7 | 29.5 | 102.4 |
| IV | 7,489 | 511 | 119.0 | 114.4 | 114.6 | 109.5 | 99.4 | 102.8 | 23.0 | 29.8 | 102.6 |
| 26年 I | 6,816 | 455 | 88.9 | 85.0 | 111.1 | 108.2 | 98.7 | 102.2 | 23.8 | 29.8 | 102.8 |
| II | 7,042 | 474 | 110.1 | 103.5 | 114.6 | 107.8 | 99.4 | 103.6 | 23.5 | 29.5 | 106.1 |
| 25年 3月 | 7,540 | 519 | 91.1 | 86.8 | 104.8 | 104.9 | 98.8 | 100.7 | 22.9 | 29.4 | 101.1 |
| 4月 | 8,027 | 526 | 89.1 | 86.0 | 107.6 | 106.9 | 100.2 | 101.8 | 22.5 | 28.9 | 101.5 |
| 5月 | 9,101 | 589 | 88.1 | 84.4 | 103.8 | 100.0 | 100.2 | 102.2 | 22.6 | 29.1 | 101.6 |
| 6月 | 8,698 | 567 | 148.6 | 137.6 | 98.1 | 101.0 | 100.1 | 102.5 | 22.7 | 29.3 | 101.6 |
| 7月 | 9,350 | 600 | 108.5 | 113.8 | 107.6 | 103.9 | 99.8 | 102.6 | 22.4 | 29.4 | 102.2 |
| 8月 | 8,816 | 585 | 91.8 | 85.6 | 113.3 | 101.0 | 99.5 | 102.5 | 22.8 | 29.6 | 102.4 |
| 9月 | 8,315 | 555 | 86.1 | 83.5 | 110.5 | 102.9 | 99.8 | 102.5 | 23.0 | 29.5 | 102.6 |
| 10月 | 8,065 | 547 | 87.6 | 84.2 | 113.3 | 106.9 | 99.5 | 102.6 | 22.8 | 29.6 | 102.5 |
| 11月 | 7,248 | 502 | 90.4 | 87.4 | 115.2 | 109.8 | 99.4 | 102.9 | 23.1 | 29.7 | 102.5 |
| 12月 | 7,153 | 484 | 179.0 | 171.6 | 115.2 | 111.8 | 99.3 | 102.9 | 23.1 | 30.0 | 102.8 |
| 26年 1月 | 7,053 | 479 | 87.6 | 85.0 | 105.7 | 103.9 | 99.1 | 102.5 | 23.8 | 29.9 | 102.9 |
| 2月 | 6,669 | 449 | 87.4 | 82.7 | 105.7 | 106.9 | 99.1 | 102.3 | 24.0 | 29.7 | 102.8 |
| 3月 | 6,725 | 438 | 91.6 | 87.4 | 121.9 | 113.7 | 98.0 | 101.9 | 23.5 | 29.7 | 102.8 |
| 4月 | 6,683 | 433 | 91.8 | 86.6 | 123.8 | 113.7 | 99.3 | 103.2 | 23.7 | 29.4 | 105.8 |
| 5月 | 7,191 | 493 | 90.0 | 84.9 | 112.4 | 104.9 | 99.7 | 103.6 | 23.9 | 29.6 | 106.1 |
| 6月 | 7,251 | 497 | 148.6 | 139.0 | 107.6 | 104.9 | 99.1 | 104.0 | 22.8 | 29.6 | 106.3 |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 106.6 |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | 対前月(期)(ポイント) | | 対前年同月(期)比(%) |
|----------|---|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|------------------|----|--------------|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | |
| 平成23年 | 44.4 | △ 8.0 | 4.5 | △ 0.2 | △ 5.4 | 1.0 | △ 6.6 | 0.6 | △ 0.9 | 0.4 | 1.5 | | |
| 24年 | △ 48.6 | △ 8.4 | △ 0.9 | △ 0.7 | △ 1.7 | 0.6 | 6.2 | 0.7 | △ 0.7 | 0.5 | △ 0.9 | | |
| 25年 | △ 9.8 | △ 5.5 | △ 0.9 | 0.0 | 15.0 | 2.3 | 0.4 | 0.8 | 0.5 | 0.7 | 1.3 | | |
| 25年 II | △ 3.7 | △ 3.6 | 0.3 | 0.3 | 13.7 | 1.0 | 0.6 | 0.7 | △ 0.6 | △ 0.3 | 0.7 | | |
| III | 1.5 | △ 5.8 | △ 1.6 | △ 0.4 | 21.3 | 4.0 | 0.4 | 0.9 | 0.1 | 0.4 | 2.2 | | |
| IV | △ 4.0 | △ 10.4 | △ 1.1 | 0.4 | 19.5 | 6.0 | △ 0.3 | 1.1 | 0.3 | 0.3 | 2.5 | | |
| 26年 I | △ 11.1 | △ 15.2 | 1.1 | 0.1 | 12.2 | 7.1 | △ 0.5 | 1.2 | 0.8 | 0.0 | 1.9 | | |
| II | △ 18.2 | △ 15.4 | 1.4 | 0.8 | 11.0 | 5.1 | △ 0.8 | 1.4 | △ 0.3 | △ 0.3 | 4.4 | | |
| 25年 3月 | △ 19.0 | △ 2.1 | △ 0.8 | △ 0.9 | 7.9 | △ 1.9 | 1.4 | 0.5 | △ 0.2 | 0.1 | △ 0.5 | | |
| 4月 | △ 6.6 | 0.0 | 0.2 | 0.0 | 10.8 | 0.9 | 0.5 | 0.6 | △ 0.4 | △ 0.6 | 0.1 | | |
| 5月 | △ 2.1 | △ 4.7 | 1.1 | △ 0.1 | 22.4 | 0.0 | 0.6 | 0.7 | 0.1 | 0.2 | 0.6 | | |
| 6月 | △ 2.5 | △ 5.7 | △ 0.1 | 0.6 | 8.4 | 2.0 | 0.7 | 0.8 | 0.1 | 0.2 | 1.2 | | |
| 7月 | 4.1 | △ 4.0 | △ 2.3 | △ 0.1 | 18.9 | 3.9 | 0.8 | 0.9 | △ 0.3 | 0.2 | 2.2 | | |
| 8月 | △ 1.3 | △ 7.7 | △ 1.3 | △ 0.9 | 25.2 | 4.0 | 0.3 | 0.9 | 0.4 | 0.2 | 2.3 | | |
| 9月 | 1.8 | △ 5.6 | △ 1.4 | △ 0.2 | 19.6 | 3.9 | 0.2 | 1.0 | 0.2 | △ 0.0 | 2.2 | | |
| 10月 | △ 1.7 | △ 8.5 | △ 0.5 | △ 0.1 | 17.8 | 5.8 | △ 0.2 | 1.0 | △ 0.2 | 0.1 | 2.5 | | |
| 11月 | △ 6.6 | △ 11.9 | 0.0 | 0.6 | 19.8 | 6.7 | △ 0.4 | 1.2 | 0.3 | 0.1 | 2.6 | | |
| 12月 | △ 3.9 | △ 10.9 | △ 2.0 | 0.5 | 21.0 | 5.6 | △ 0.4 | 1.1 | 0.0 | 0.3 | 2.5 | | |
| 26年 1月 | △ 11.0 | △ 14.3 | 1.5 | △ 0.2 | 11.0 | 7.0 | △ 0.5 | 1.2 | 0.7 | △ 0.2 | 2.4 | | |
| 2月 | △ 11.6 | △ 15.8 | 1.4 | △ 0.1 | 8.9 | 5.8 | △ 0.2 | 1.2 | 0.2 | △ 0.1 | 1.8 | | |
| 3月 | △ 10.8 | △ 15.6 | 0.5 | 0.7 | 16.3 | 8.4 | △ 0.8 | 1.2 | △ 0.5 | △ 0.1 | 1.7 | | |
| 4月 | △ 16.7 | △ 17.7 | 3.0 | 0.7 | 15.1 | 6.4 | △ 0.9 | 1.4 | 0.2 | △ 0.2 | 4.2 | | |
| 5月 | △ 21.0 | △ 16.3 | 2.2 | 0.6 | 8.3 | 4.9 | △ 0.5 | 1.4 | 0.2 | 0.1 | 4.4 | | |
| 6月 | △ 16.6 | △ 12.3 | 0.0 | 1.0 | 9.7 | 3.9 | △ 1.0 | 1.5 | △ 1.1 | 0.1 | 4.6 | | |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 4.3 | | |
| 備考 | 四半期値は各期ごとの平均 | | 全産業5人以上 平成22年=100 | | | | | | | | 平成22年=100 総平均 | | |
| 資料 出所 | 福島県統計調査課「福島県の賃金、労働時間及び雇用の動き」 厚生労働省「毎月勤労統計」 | | | | | | | | | | 日本銀行「企業 物価指数」 | | |

| 区分 | 物価 | | | | 企業・金融 | | | | | | | |
|--------|------------|---------------|-------|---------------|-----------|---------------|-----------|--------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | 20 消費者物価指数 | | | | 21 企業倒産 | | | | 22 金融機関預貸残高 | | | |
| | 福島市 | | 全 国 | | 福島県 | | 全 国 | | 福島県 | | 全 国 | |
| 年月 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 (件) | 負債総額 (百万円) | 件数 (件) | 負債総額 (億円) | 金融機関 預金残高 (億円) | 金融機関 貸出残高 (億円) | 国内銀行 預金残高 (百億円) | 国内銀行 貸出残高 (百億円) |
| | | | | | | | | | | | | |
| 平成23年 | 99.5 | 99.5 | 99.7 | 99.8 | 99 | 39,569 | 12,734 | 35,929 | 73,682 | 39,056 | 59,867 | 42,586 |
| 24年 | 99.9 | 99.7 | 99.7 | 99.7 | 47 | 21,826 | 12,124 | 38,345 | 79,618 | 39,409 | 61,369 | 43,382 |
| 25年 | 99.8 | 99.8 | 100.0 | 100.1 | 42 | 4,335 | 10,857 | 27,824 | 86,736 | 40,270 | 64,063 | 44,913 |
| 25年 II | 99.4 | 99.6 | 99.8 | 99.9 | 15 | 1,571 | 2,841 | 12,430 | 87,383 | 39,440 | 63,581 | 43,989 |
| III | 99.8 | 99.9 | 100.3 | 100.3 | 4 | 179 | 2,664 | 5,560 | 86,187 | 39,801 | 63,605 | 44,483 |
| IV | 100.7 | 100.7 | 100.8 | 100.7 | 7 | 740 | 2,573 | 4,276 | 86,736 | 40,270 | 64,063 | 44,913 |
| 26年 I | 100.8 | 100.6 | 100.8 | 100.6 | 8 | 852 | 2,460 | 5,483 | 91,899 | 40,682 | 65,175 | 45,324 |
| II | 103.9 | 103.8 | 103.3 | 103.3 | 6 | 853 | 2,613 | 5,058 | 92,228 | 40,078 | - | - |
| 25年 3月 | 99.3 | 99.4 | 99.4 | 99.5 | 7 | 585 | 929 | 1,591 | 83,487 | 39,664 | 63,129 | 44,147 |
| 4月 | 99.4 | 99.6 | 99.7 | 99.8 | 3 | 321 | 899 | 6,860 | 84,755 | 39,127 | 63,077 | 43,625 |
| 5月 | 99.3 | 99.6 | 99.8 | 100.0 | 4 | 595 | 1,045 | 1,733 | 85,367 | 39,218 | 63,219 | 43,649 |
| 6月 | 99.5 | 99.6 | 99.8 | 100.0 | 8 | 655 | 897 | 3,837 | 87,383 | 39,440 | 63,581 | 43,989 |
| 7月 | 99.4 | 99.5 | 100.0 | 100.1 | 1 | 31 | 1,025 | 1,996 | 85,702 | 39,469 | 62,973 | 43,980 |
| 8月 | 99.6 | 99.8 | 100.3 | 100.4 | 2 | 125 | 819 | 1,663 | 85,241 | 39,586 | 62,942 | 44,052 |
| 9月 | 100.5 | 100.5 | 100.6 | 100.5 | 1 | 23 | 820 | 1,902 | 86,187 | 39,801 | 63,605 | 44,483 |
| 10月 | 100.5 | 100.7 | 100.7 | 100.7 | 1 | 70 | 959 | 1,553 | 84,536 | 39,808 | 63,022 | 44,135 |
| 11月 | 100.7 | 100.6 | 100.8 | 100.7 | 5 | 654 | 864 | 1,379 | 86,225 | 39,873 | 63,483 | 44,417 |
| 12月 | 100.9 | 100.7 | 100.9 | 100.6 | 1 | 16 | 750 | 1,344 | 86,736 | 40,270 | 64,063 | 44,913 |
| 26年 1月 | 100.5 | 100.2 | 100.7 | 100.4 | 4 | 435 | 864 | 3,151 | 86,290 | 40,179 | 63,756 | 44,692 |
| 2月 | 100.8 | 100.6 | 100.7 | 100.5 | 1 | 357 | 782 | 1,162 | 86,917 | 40,186 | 63,821 | 44,697 |
| 3月 | 101.2 | 101.1 | 101.0 | 100.8 | 3 | 60 | 814 | 1,170 | 91,899 | 40,682 | 65,175 | 45,324 |
| 4月 | 103.4 | 103.4 | 103.1 | 103.0 | 2 | 236 | 914 | 1,411 | 91,235 | 40,260 | 65,055 | 44,861 |
| 5月 | 104.0 | 103.9 | 103.5 | 103.4 | 3 | 597 | 834 | 1,726 | 91,486 | 40,428 | 64,960 | 44,915 |
| 6月 | 104.3 | 104.1 | 103.4 | 103.4 | 1 | 20 | 865 | 1,920 | 92,228 | 40,078 | - | - |
| 7月 | - | - | - | - | 4 | 900 | 882 | 1,295 | - | - | - | - |

| 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------|-------|-------|-------|---|---------|--------|--------|---|-------|-----|-----|
| 平成23年 | △ 0.5 | △ 0.5 | △ 0.3 | △ 0.3 | △ 16.8 | △ 5.1 | △ 4.4 | △ 49.8 | 10.8 | 1.9 | 3.5 | 1.3 |
| 24年 | 0.3 | 0.2 | 0.0 | △ 0.1 | △ 52.5 | △ 44.8 | △ 4.8 | 6.7 | 8.1 | 0.9 | 2.5 | 1.9 |
| 25年 | △ 0.1 | 0.1 | 0.4 | 0.4 | △ 10.6 | △ 80.1 | △ 10.5 | △ 27.4 | 8.9 | 2.2 | - | - |
| 25年 II | △ 1.0 | △ 0.6 | △ 0.3 | 0.0 | 0.0 | △ 85.6 | △ 9.1 | 79.3 | 11.3 | 0.2 | 4.3 | 3.1 |
| III | 0.3 | 0.4 | 0.9 | 0.7 | △ 63.6 | △ 90.5 | △ 8.9 | △ 50.1 | 10.2 | 1.1 | 4.2 | 3.2 |
| IV | 1.3 | 1.1 | 1.4 | 1.1 | △ 12.5 | △ 81.0 | △ 10.9 | △ 39.9 | 8.9 | 2.2 | 4.4 | 3.5 |
| 26年 I | 1.6 | 1.5 | 1.5 | 1.3 | △ 50.0 | △ 53.8 | △ 11.5 | △ 1.3 | 10.1 | 2.6 | 3.2 | 2.7 |
| II | 4.5 | 4.2 | 3.6 | 3.3 | △ 60.0 | △ 45.7 | △ 8.0 | △ 59.3 | 5.5 | 1.6 | - | - |
| 25年 3月 | △ 1.4 | △ 0.7 | △ 0.9 | △ 0.5 | 75.0 | △ 75.4 | △ 19.9 | △ 52.3 | 6.0 | △ 0.3 | 3.3 | 2.6 |
| 4月 | △ 1.4 | △ 1.1 | △ 0.7 | △ 0.4 | △ 57.1 | △ 79.0 | △ 10.4 | 199.6 | 8.3 | △ 0.2 | 3.8 | 2.5 |
| 5月 | △ 1.1 | △ 0.7 | △ 0.3 | 0.0 | 0.0 | △ 92.0 | △ 8.9 | △ 38.6 | 9.7 | 0.0 | 4.1 | 3.0 |
| 6月 | △ 0.5 | △ 0.1 | 0.2 | 0.4 | 100.0 | △ 66.8 | △ 8.0 | 111.2 | 11.3 | 0.2 | 4.3 | 3.1 |
| 7月 | 0.1 | 0.2 | 0.7 | 0.7 | 0.0 | △ 89.7 | 0.0 | △ 72.4 | 10.0 | 0.6 | 4.2 | 3.5 |
| 8月 | 0.0 | 0.3 | 0.9 | 0.8 | △ 66.7 | △ 47.5 | △ 15.3 | △ 23.2 | 9.0 | 1.0 | 4.3 | 3.8 |
| 9月 | 0.9 | 0.7 | 1.1 | 0.7 | △ 75.0 | △ 98.3 | △ 11.9 | 8.9 | 10.2 | 1.1 | 4.2 | 3.2 |
| 10月 | 1.0 | 0.8 | 1.1 | 0.9 | △ 66.7 | △ 94.4 | △ 7.3 | △ 35.0 | 8.0 | 1.6 | 4.3 | 3.3 |
| 11月 | 1.4 | 1.2 | 1.5 | 1.2 | 400.0 | △ 69.7 | △ 10.3 | △ 47.7 | 9.7 | 1.7 | 4.6 | 3.8 |
| 12月 | 1.5 | 1.3 | 1.6 | 1.3 | △ 75.0 | △ 96.7 | △ 15.7 | △ 35.5 | 8.9 | 2.2 | 4.4 | 3.5 |
| 26年 1月 | 1.3 | 1.4 | 1.4 | 1.3 | 0.0 | △ 58.9 | △ 7.4 | 40.3 | 8.1 | 2.5 | 4.2 | 3.4 |
| 2月 | 1.8 | 1.6 | 1.5 | 1.3 | △ 80.0 | 76.7 | △ 14.6 | △ 32.4 | 8.8 | 2.5 | 3.8 | 3.0 |
| 3月 | 1.9 | 1.7 | 1.6 | 1.3 | △ 57.1 | △ 89.7 | △ 12.3 | △ 26.4 | 10.1 | 2.6 | 3.2 | 2.7 |
| 4月 | 4.1 | 3.8 | 3.4 | 3.2 | △ 33.3 | △ 26.5 | 1.6 | △ 79.4 | 7.6 | 2.9 | 3.1 | 2.8 |
| 5月 | 4.7 | 4.3 | 3.7 | 3.4 | △ 25.0 | 0.3 | △ 20.1 | △ 0.3 | 7.2 | 3.1 | 2.8 | 2.9 |
| 6月 | 4.9 | 4.5 | 3.6 | 3.3 | △ 87.5 | △ 96.9 | △ 3.5 | △ 49.9 | 5.5 | 1.6 | - | - |
| 7月 | - | - | - | - | 300.0 | 2,803.2 | △ 13.9 | △ 35.1 | - | - | - | - |
| 備考 | 平成22年=100 | | | | 負債総額1,000万円以上 | | | | 年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫・信用組合の計(13銀行・8信金・6信組ベース(県内店舗分)) | | | |
| 資料 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | ㈱東京商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産状況」、㈱東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 預金残高は実質預金(総預金から切手手形を控除したもの) | | | |
| 出所 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | ㈱東京商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産状況」、㈱東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」、日本銀行「金融経済統計月報」 | | | |

| 区分 | 企業・金融 | | 中小企業の業況 | | | | | | | 市場 | |
|--------|----------------------|------------|-------------|--------|--------|------|--------|--------|--------|---------------------|-----------------|
| | 23 貸出約定平均金利 | | 24 中小企業業況DI | | | | | | | 25 株式 | 26 円相場 |
| | 福島県 地元地銀・ 第二地銀 | 全国 国内銀行 | 福島県 | | | | | | | 株価 東証株式 (第1部) | 東京市場 米ドルスポット |
| 年月 | (%) | (%) | 全産業 | 製造業 | 非製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | (円) | (円/米ドル) |
| 平成23年 | 1.574 | 1.452 | - | - | - | - | - | - | - | 9,425.42 | 79.76 |
| 24年 | 1.394 | 1.364 | - | - | - | - | - | - | - | 9,102.64 | 79.79 |
| 25年 | 1.262 | 1.256 | - | - | - | - | - | - | - | 13,577.87 | 97.71 |
| 25年 II | 1.326 | 1.303 | - | - | - | - | - | - | - | 13,629.33 | 98.76 |
| III | 1.300 | 1.277 | - | - | - | - | - | - | - | 14,127.66 | 98.93 |
| IV | 1.262 | 1.256 | - | - | - | - | - | - | - | 14,951.26 | 100.36 |
| 26年 I | 1.236 | 1.234 | - | - | - | - | - | - | - | 14,958.93 | 102.77 |
| II | 1.206 | 1.222 | - | - | - | - | - | - | - | 14,655.04 | 102.14 |
| 25年 3月 | 1.366 | 1.325 | △ 23.3 | △ 41.1 | △ 6.8 | 25.0 | △ 13.5 | △ 6.5 | △ 19.6 | 12,244.03 | 94.75 |
| 4月 | 1.347 | 1.321 | - | - | - | - | - | - | - | 13,224.06 | 97.71 |
| 5月 | 1.335 | 1.319 | - | - | - | - | - | - | - | 14,532.41 | 101.08 |
| 6月 | 1.326 | 1.303 | △ 24.4 | △ 31.9 | △ 17.8 | 7.7 | △ 23.3 | △ 28.7 | △ 13.1 | 13,106.62 | 97.43 |
| 7月 | 1.312 | 1.296 | - | - | - | - | - | - | - | 14,317.54 | 99.71 |
| 8月 | 1.307 | 1.291 | - | - | - | - | - | - | - | 13,726.66 | 97.87 |
| 9月 | 1.300 | 1.277 | △ 14.6 | △ 20.5 | △ 9.6 | 30.2 | △ 8.8 | △ 23.2 | △ 19.0 | 14,372.12 | 99.24 |
| 10月 | 1.302 | 1.277 | - | - | - | - | - | - | - | 14,329.02 | 97.85 |
| 11月 | 1.287 | 1.271 | - | - | - | - | - | - | - | 14,931.74 | 100.03 |
| 12月 | 1.262 | 1.256 | △ 7.2 | △ 8.9 | △ 5.6 | 34.7 | △ 2.7 | △ 27.9 | △ 7.9 | 15,655.23 | 103.46 |
| 26年 1月 | 1.258 | 1.254 | - | - | - | - | - | - | - | 15,578.28 | 103.94 |
| 2月 | 1.252 | 1.250 | - | - | - | - | - | - | - | 14,617.57 | 102.13 |
| 3月 | 1.236 | 1.234 | 5.9 | 12.0 | 0.7 | 6.4 | △ 2.6 | 7.2 | △ 7.9 | 14,694.83 | 102.27 |
| 4月 | 1.209 | 1.233 | - | - | - | - | - | - | - | 14,475.33 | 102.56 |
| 5月 | 1.196 | 1.229 | - | - | - | - | - | - | - | 14,343.14 | 101.79 |
| 6月 | 1.206 | 1.222 | △ 12.8 | △ 4.0 | △ 21.4 | 2.1 | △ 30.0 | △ 29.6 | △ 18.3 | 15,131.80 | 102.05 |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 15,379.29 | 101.72 |

| 対前月(期) | | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|---------|--|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----------------------|---------|
| 平成23年 | △ 0.204 | △ 0.099 | - | - | - | - | - | - | - | △ 582.07 | △ 7.97 |
| 24年 | △ 0.180 | △ 0.088 | - | - | - | - | - | - | - | △ 322.78 | 0.03 |
| 25年 | △ 0.132 | △ 0.108 | - | - | - | - | - | - | - | 4,475.23 | 17.91 |
| 25年 II | △ 0.040 | △ 0.022 | - | - | - | - | - | - | - | 2,171.76 | 6.34 |
| III | △ 0.026 | △ 0.026 | - | - | - | - | - | - | - | 498.33 | 0.16 |
| IV | △ 0.038 | △ 0.021 | - | - | - | - | - | - | - | 823.59 | 1.44 |
| 26年 I | △ 0.026 | △ 0.022 | - | - | - | - | - | - | - | 7.67 | 2.41 |
| II | △ 0.030 | △ 0.012 | - | - | - | - | - | - | - | △ 303.89 | △ 0.63 |
| 25年 3月 | △ 0.010 | △ 0.021 | 2.6 | 3.7 | 1.2 | △ 12.5 | 5.1 | 18.2 | △ 9.1 | 907.59 | 1.54 |
| 4月 | △ 0.019 | △ 0.004 | - | - | - | - | - | - | - | 980.03 | 2.96 |
| 5月 | △ 0.012 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | 1,308.35 | 3.37 |
| 6月 | △ 0.009 | △ 0.016 | △ 1.1 | 9.2 | △ 11.0 | △ 17.3 | △ 9.8 | △ 22.2 | 6.5 | △ 1,425.79 | △ 3.65 |
| 7月 | △ 0.014 | △ 0.007 | - | - | - | - | - | - | - | 1,210.92 | 2.28 |
| 8月 | △ 0.005 | △ 0.005 | - | - | - | - | - | - | - | △ 590.88 | △ 1.84 |
| 9月 | △ 0.007 | △ 0.014 | 9.8 | 11.4 | 8.2 | 22.5 | 14.5 | 5.5 | △ 5.9 | 645.46 | 1.37 |
| 10月 | 0.002 | 0.000 | - | - | - | - | - | - | - | △ 43.10 | △ 1.39 |
| 11月 | △ 0.015 | △ 0.006 | - | - | - | - | - | - | - | 602.72 | 2.18 |
| 12月 | △ 0.025 | △ 0.015 | 7.4 | 11.6 | 4.0 | 4.5 | 6.1 | △ 4.7 | 11.1 | 723.49 | 3.43 |
| 26年 1月 | △ 0.004 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | △ 76.95 | 0.48 |
| 2月 | △ 0.006 | △ 0.004 | - | - | - | - | - | - | - | △ 960.71 | △ 1.81 |
| 3月 | △ 0.016 | △ 0.016 | 13.1 | 20.9 | 6.3 | △ 28.3 | 0.1 | 35.1 | 0.0 | 77.26 | 0.14 |
| 4月 | △ 0.027 | △ 0.001 | - | - | - | - | - | - | - | △ 219.50 | 0.29 |
| 5月 | △ 0.013 | △ 0.004 | - | - | - | - | - | - | - | △ 132.19 | △ 0.77 |
| 6月 | 0.010 | △ 0.007 | △ 18.7 | △ 16.0 | △ 22.1 | △ 4.3 | △ 27.4 | △ 36.8 | △ 10.4 | 788.66 | 0.26 |
| 7月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 247.49 | △ 0.33 |
| 備考 | (総合) 年・月末残ベース | | 前年同期と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期末時点) | | | | | | | 日経平均(225種) (期中平均値) | (期中平均値) |
| 資料 出所 | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「金融経済統計月報」 | | (公財)福島県産業振興センター「中小企業景気動向調査」 | | | | | | | 日本経済新聞社 | 日本経済新聞社 |

4 参考

1 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）

食品製造業

- （1）パン：暑さの影響がでている。
- （2）味噌醤油：原料の国産大豆は高止まりで、相変わらず高値で推移している。加工食品表示基準（案）が消費者庁から出され、固有記号の廃止案もあり、苦慮している。風評被害は相変わらず続いている。
- （3）菓子：猛暑日が続く菓子への購買意欲が薄れ、厳しい状況。原材料は輸入コストが上がり、上昇気味で、対応に苦慮している。
- （4）乾麺：7月前半は気温が上がらず、業界不振。後半は暑さが戻ったのだが、通期での前年割れは妨げられない。投げ売りも見られる。清鶴麺250g（標準小売150円）が税込70円の値をつける。
- （5）酒造：出荷量は前年比悪い。（吟醸・生酒は前年比103～105%）日本酒の一番弱い時期のため、秋に向けてPR活動が中心となっている。
- （6）食品団地：不安定な天気が続く、なかなか売上が上がらなかったが、後半は暑い日が続いて季節商品も動くようになった。ただ、原油は昨年よりも高い水準で推移している。

繊維・同製品

- （7）ニット：秋冬物の生産の最盛期になり人手不足が大きな問題になってくることを懸念している。
- （8）縫製品：夏物から秋冬物への移行が順調に進んだため、生産も多少増加した。しかし販売価格等はそのままだので、なかなか収益の上昇までにはいたっていない。受注の増加と同様に販売価格も上昇することに期待する。

木材・木製品製造業

- （9）製材業：梅雨の時期で丸太の出材が減少していることから、引き合いは堅調で売れ残りはみられない。しかし製品需要は引き続き低迷していることから値下げしても売れる状況にないので製材工場にとって厳しい環境にある。秋需がでてくる9月以降の相場に期待したい。
- （10）外材輸入：製材品の需要は依然として回復せず低迷したままとなっている。各組員企業は生産調整等に対応しているが、市況は弱気配で推移しており厳しい状況が続いている。

紙・紙加工品製造業

- （11）紙器・段ボール箱：景気がようやく上向いたと報じられる中、消費税8%の増

税は心配ではあったが、なんとか想定内での推移となった。しかしながら我々中小零細企業にとっては、円安による原材料高がなかなか価格に転嫁できず苦しい状況が続くものと予想される。こうした中、組合員の廃業・転業の傾向にあり、組合運営は今までに経験したことがない厳しい状況が続くものと予想される。

印刷

(12) 印刷：消費増税後の落ち込みがあり、6月以降は前年並みに戻しつつあるところだが、7月の結果さらには先行きの見通し等は厳しい状況が感じられる。

窯業・土石製品製造業

(13) 陶磁器：客足が伸びなかった。原因はわからない。

(14) 砕石（県北地区）：

1. 当月売上高の前月比 約4%の増
2. 当月売上高の昨年同月比 約13%の増
3. 今年度累計の昨年対比 約8%の増
4. 原因・状況 県北地区の除染工事と公共工事への出荷で増となった。

(15) 生コン：

平成26年7月の組合員生コン出荷数量は、172,859m³と対前年同月比7.5%の増。増加地区は東日本大震災等で被害を受けた道路、建物、港湾等復旧・復興工事が主たる要因。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比33.3%の増、官公需が6.5%の減であった。

■民需の動向

対前年同月比 33.3%の増

① 対前年同月比増加地区

< 県北地区 > 50.9%の増

工場新・増築工事、物流倉庫増築工事等

< 県中地区 > 21.1%の増

病院管理等建築工事、物流センター、マンション建設工事等

< 白河地区 > 7.7%の増

金融機関ビル建築工事、太陽光メガソーラー建設工事等

< 相双地区 > 74.5%の増

発電所保安対策工事、発電所消波ブロック工事、高速道路舗装工事等

< 会津地区 > 82.8%の増

老人福祉施設工事、病院増築工事、ウィンドファーム建設工事等

② 対前年同月比減少地区

< いわき地区 > 5.7%の減

県漁連冷凍冷蔵施設建設工事等

■官公需の動向

対前年同月比 6.5%の減

① 対前年同月比増加地区

< 県北地区 > 22.4%の増

大学図書館増築工事、小学校改築工事、役場庁舎建設工事等

< 県中地区 > 19.8%の増

中央公民館改築工事、研究施設新築工事等

② 対前年同月比減少地区

< 白河地区 > 1.7%の減

中学校建設工事、運動公園整備工事等

< いわき地区 > 14.7%の減

港岸壁復旧、復興公営住宅建設工事等

< 相双地区 > 16.3%の減

海岸保全施設整備工事、中学校建築工事等

< 会津地区 > 2.7%の減

市役所建築工事、小学校建設工事等

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(16) 各種プラント機器：当組合のプラント設備関連業界は、売上高、収益状況とも前月比でもほぼ横ばい状況である。見積もり引き合いを見ても、前月に比べ減少傾向にある。今後も引き続き、厳しい状況は変わらない模様である。

卸売業

(17) 卸売業（県中地区）：業種によるバラツキはあるが、消費増税から4カ月が経過し、売上が持ち直してきている。7月期の売上が前年並みまで回復した企業も相応に見受けられる。復興需要は今も続いているが、ややかげりも見え始めている。今後の見通しとしては、良きにつけ悪しきにつけ大きな変化はないのではないかとみている。

(18) 再生資源：7月は梅雨とはいえ暑い日が続く、雨もゲリラ豪雨のような降り方で、以前の梅雨とは近年は様相が違ってきている。中元商戦も関東圏に倣い福島においても7月初旬から活発で、若干上向いてきている。今後、さらに暑さが増すと夏物の売れ行き増で、再生資源業界も活発化してくることを期待している。

(19) 青果：消費税増税の影響が徐々に顕著となってきており、生鮮食品購入もより安価なものへとシフトしている。また、原発関連報道による消費者の反応は素早く、風評と増税の相乗作用で価格が低迷している。

小売業

(20) 共同店舗（県中地区のOショッピングセンター）：7月は前月比より売上・来店客数ともに伸びているが、前年と比較すると売上・来店客数ともにダウンとなった。飲食関係は好調で、前月比売上・客数ともで2ケタの伸びとなった。前年比でも100%

超えの実績。猛烈な暑さや豪雨等の異常気象で消費者が家から出ない現象と、まだまだ先行き不安からの消費活動の低迷が見られる。前年度売っていたお盆用品が、今年売上が半減している。8月はお盆の帰省客でにぎわいを期待したいところ。

(21) 石油：7月石油小売価格は、一段と上昇し、消費者の買い控えによる売上減少が顕著化している。元売りによる仕切上昇は、一段落したものの、依然として高水準であり、行楽シーズンの影響は避けられない状況となっている。

(22) 青果：梅雨・豪雨の影響で単価が上昇し、品薄になるかと思われたがそれほど影響がなかった。時期的に家庭菜園が本格化してきたため、小売店の売上が伸びず低迷した。気温の上昇とともに野菜のいたみも早く、ロスをいかに出さずに販売するか苦勞している。納入業者においては単価は低いため、前年と同じ量を取り扱っても売上が減少しているようだ。8月のお盆と桃の販売に期待したい。

(23) 家電：猛暑が戻り、エアコンの動きが良くなってきた。若干エアコンの品不足があるが、なんとか乗り切れそうだ。地域店全体に活気がある。

商店街

(24) 商店街（福島市）：イベントなどによる賑わいはあったものの、各個店においての集客には結びつかず。昼も夜も、静けさを感じる一ヶ月だった。ボーナス後には、若干持ち直した感があり、これから夏本番を迎え、売上増・集客増を期待したいところ。

(25) 商店街（郡山市）：7月は久しぶりにわずかではあるが、前年より増加になった。増税の影響がなくなったとはまだ言えないが、明るい兆しではある。今後の見通しはまだ見えないが、8月には商店街でイベントが3つあるので、ここで何とか回復できればと願う。

(26) 商店街（南相馬市）：7月15日より地域商店街活性化事業が開始され、12月まで約半年間実施される。「元気発信栄町」をテーマとして、いろいろなイベントを行う。お中元、お盆の需要期で、タイムリーなスタートとなった。

(27) 商店街（会津若松市）：夏物セールに入り、少しは動きがあった。地域ごとの各イベントがあり、にぎわいがあった。

(28) 商店街（いわき市）：セールが本格的にスタートしても、ファッション関連を中心に前年をクリアするのは厳しい様子。不安定な天候も続き苦しいスタート。後半、暑い天気が続くと夏物の消化も進んだが、暑すぎて商店街にお客様が来られない悪循環。結果的には、物販は厳しい7月だった。飲食店は落ち着いたとは言え、ボーナス支給月で好調。

サービス業

(29) 旅館業（土湯温泉）：夏休みシーズンなので、震災後はじめて夏休み宿泊企画「源泉探訪と地熱エネルギー体験」を開始した。小学生向けで実施するも小学生の参加が未だ非常に少ない。夏休みになると県外へ流出するのでは、本当の福島復興といえるのであろうか。

(30) 理容業：7月は12月について忙しい月である。前半は暑い日が続き夏向きのメニューも好調で出だしはよかったが、中盤で雨続きの日があつて中だるみがあつた。後半の25日すぎに猛暑日が続き、どの店も忙しかったようだ。夏休みで子供客も増えたようで少しだが活気がでてきた。

(31) 廃棄物収集運搬業：災害関連事業等も一部を残して終了した。売上は前年度の1/3くらい。新規の事業立ち上げも行っているが、人が集まらない状況が見られる。現実にはないわけではなく、他地区の除染業務や復旧工事にとられているようだ。短期的な仕事の給与等が高いために流れている。安定した雇用をとという県や行政の思いとはなかなかマッチングしないのが現状。

建設業

(32) 建設業（県一円）：復興の加速化と復興予算の繰越問題などから、発注金額・件数は増加傾向にある。

(33) 建設業（県南地区）：除染業務が進捗し新たな受注も増加して、売上の大半が除染関連となっている。土木工事は減少したままだが、建築工事は増加している。除染用フレコンバック（1種）が不足しており、価格上昇の見込みである。

(34) 管工事：前月比で給水装置設備申請が減少、排水設備申請は増加。前年同月累計対比でも給水装置設備申請が減少し排水設備申請は増加している。

(35) 専門工事：資材高騰・人員不足・消費税増税という要因がありながら、請負価格の上昇速度がそれに追従していない状態にある。現場として物理的に不可能なことを、机上の論理で数値だけを並べられても何ともしようがない。いい加減「仕方がない」という連鎖を下に付け回すのではなく、上に突き返す必要があるのではないか。今年は冷夏という予想も覆り、9月まで猛暑が続くことが予想されている。無理のない安全を謳うのであれば、それに必要な現実の整備も必要だと考える。

運輸業

(36) トラック運送（県北地区）：トラック運送業界は、燃料費高騰や高速料金の負担増等の悪要因が多く、自社努力だけでは収益確保が厳しくなっている。したがって、運賃引き上げ交渉を積極的に実施していかなければならない状況となっている。

(37) トラック運送（県中地区）：4月から高速道路の割引制度が変更になり、各社ともに利用料金が10%程度上昇している。

(38) ハイヤータクシー：福島競馬開催期間等であつたにも関わらず、動きが低調であつた。

2 景気動向指数(福島県)

概 括

6月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、H22年=100)は、先行指数113.7ポイント、一致指数157.9ポイント、遅行指数97.7ポイントとなった。

先行指数は、前月(114.6ポイント)を0.9ポイント下回り、5か月連続の下降となった。

一致指数は、前月(154.9ポイント)を3.0ポイント上回り、3か月振りの上昇となった。

遅行指数は、前月(99.4ポイント)を1.7ポイント下回り、5か月振りの下降となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (H22=100)



※CI(Composite indexes)：景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

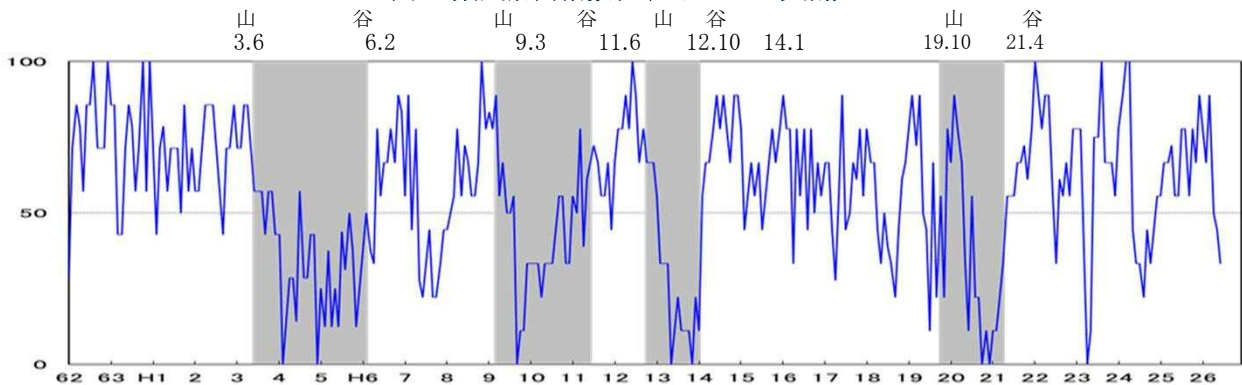
※グラフ上の景気基準日付のうち、シャドウ部分は景気後退期を示している。

CI指数表

| 区 分 | 景 気 動 向 指 数 (CI指数) | | | | | | |
|---------------|------------------------|--------------|-------------|------------------------|--------------|--------------|--------------|
| | 福島県(平成26年8月26日公表) | | | 全 国(平成26年8月26日公表)(改訂値) | | | |
| 年 月 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | |
| H25年12月 | 142.4 | 167.5 | 93.4 | 112.0 | 111.9 | 114.6 | 114.6 |
| 1月 | 147.3 | 176.2 | 93.0 | 112.9 | 114.7 | 116.4 | 116.4 |
| 2月 | 142.6 | 162.8 | 95.9 | 108.8 | 113.1 | 117.5 | 117.5 |
| 3月 | 136.7 | 191.3 | 96.8 | 107.4 | 114.7 | 119.5 | 119.5 |
| 4月 | 115.2 | 156.0 | 98.8 | 106.5 | 111.1 | 117.8 | 117.8 |
| 5月 | 114.6 | 154.9 | 99.4 | 104.8 | 111.2 | 117.8 | 117.8 |
| H26年6月 | 113.7 | 157.9 | 97.7 | 105.9 | 109.7 | 118.3 | 118.3 |
| 採用指標数 | 8指標 | 9指標 | 7指標 | 11指標 | 11指標 | 6指標 | |
| 資 料 | 県:統計課「福島県景気動向指数」 | | | | | | |
| 出 所 | 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」 | | | | | | |

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合があります。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes)：景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

【景気基準日付の確定～第14景気循環～】

本県の第14景気循環の山を「平成19年10月」、谷を「平成21年4月」と確定した。

景気拡張期間は69か月、景気後退期間は18か月となり、全循環は87か月となった。

3 「福島県金融経済概況」

平成26年8月12日 日本銀行福島支店

県内景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が引き続きみられているが、基調としては、着実な持ち直しの動きを続けている。

【前月からの基調の変化:据置】

最終需要の動向をみると、公共投資、住宅投資は、震災からの復旧・復興へ向けた取り組みが続く中で、大幅な増加を続けている。個人消費は、雇用・所得情勢の改善などを背景に底堅く推移しており、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響も徐々に和らぎつつある。設備投資は、企業業績が改善傾向にある中、補助金の効果もあって、増加しており、地元企業の投資スタンスも、製造業を中心に幾分前傾化している。

鉱工業生産は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が引き続き一部にみられるものの、基調としては、内外需要の改善を背景に、持ち直しの動きを続けている。

雇用・所得情勢は、着実な改善を続けており、人員不足感も強まっている。

先行きについては、復旧・復興関連投資が高水準を持続すると見込まれる中、生産面や雇用・所得面の改善の動きがより明確化・広範化するにつれて、県内景気も緩やかな回復に向かうものとみられる。もともと、新興国を中心とした海外経済の動向や、労働需給の引き締め、消費税率引き上げの動きなどが県内景気に及ぼす影響については、引き続き注意深くみていく必要がある。

4 「月例経済報告」

平成26年7月17日 内閣府

景気は、緩やかな回復基調が続いており、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動も和らぎつつある。

【前月からの基調の変化:上方修正】

- ・個人消費は、一部に弱さが残るものの、持ち直しの動きがみられる。
- ・設備投資は、増加傾向にあるものの、このところ弱い動きもみられる。
- ・輸出は、横ばいとなっている。
- ・生産は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる。
- ・企業収益は、改善している。企業の業況判断は、慎重となっているものの、改善の兆しもみられる。
- ・雇用情勢は、着実に改善している。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

先行きについては、当面、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により一部に弱さが残るものの、次第にその影響が薄れ、各種政策の効果が発現するなかで、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。

政府は、大震災からの復興を加速させるとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、持続的成長の実現に全力で取り組む。このため、6月24日に「経済財政運営と改革の基本方針2014」、「『日本再興戦略』改訂2014」及び「規制改革実施計画」を閣議決定した。今後、本方針に基づき経済財政運営を進める。引き続き、経済の好循環の実現に向け、「好循環実現のための経済対策」を含めた経済政策パッケージを着実に実行するとともに、平成26年度予算の早期実施に努める。

日本銀行には、2%の物価安定目標をできるだけ早期に実現することを期待する。

5 「最近の県経済動向」総合判断

| 総合判断 | 判断の 変化方向 | 7月(7月28日公表) | 判断の 変化方向 | 8月(8月26日公表) |
|------|-------------|--------------------------------|-------------|---|
| | 前月据置 → | 県内の景気は、厳しい状況にあるものの、着実に持ち直している。 | 前月据置 → | 県内の景気は、消費税率引き上げの影響が一部に残るものの、着実に持ち直している。 |



「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

ふくしま統計情報BOX

検索



※ 次回公表予定日は平成26年9月下旬です。

■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくできるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。さらに、福島県景気動向指数の要点をグラフで示しています。一部の計数は速報値を用いており、確報訂正や遡及改定により、前回発表の計数と相違する場合があります。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(公財)福島県産業振興センターの中小企業景気動向調査結果(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部統計課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7143 内線 (2430)

FAX 024(521)7892